

# 姫マニア

vol.12

イケない初体験

尾山泰永

妹はお嬢様

白虎丸



ヴァージン  
あげちゃう  
栗本重治

女子校に男一人!?  
さかぐちしずか

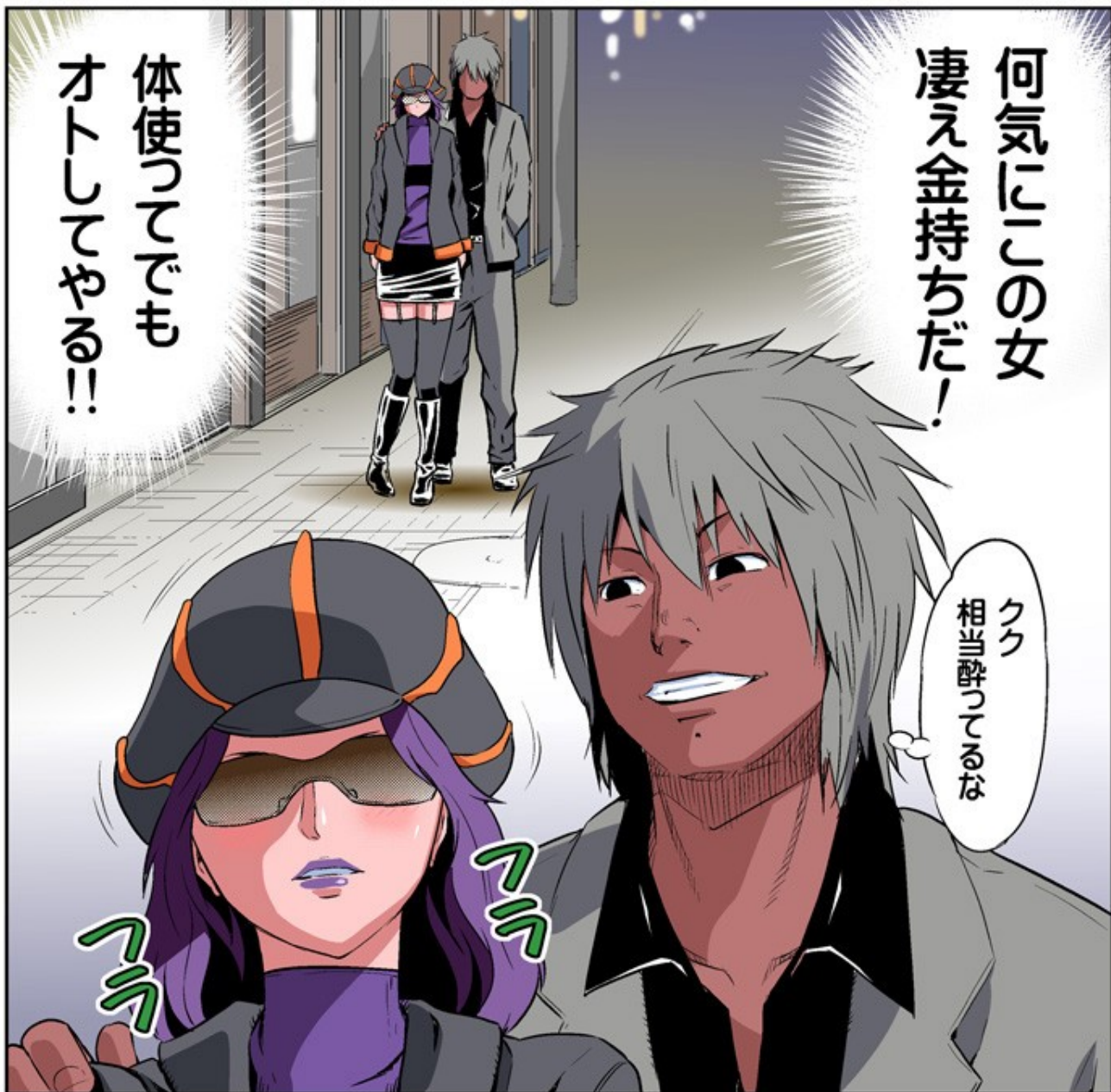
みはねに  
全部出して♡  
カマキリ

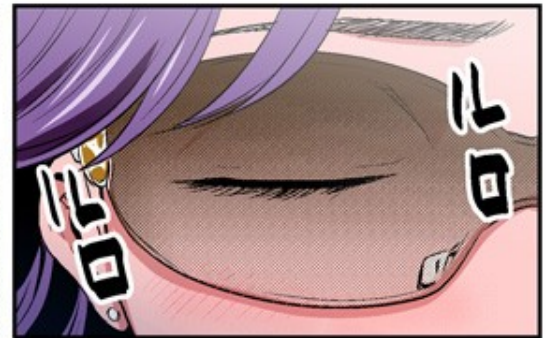


全部  
おっぱい  
に  
まんこ  
♡

カマキリ

ACT 23







何でこんな所に  
いたんだ!!  
凄え オトしたら  
売り上げ1位どころ  
じゃねえ!!

ワキ

ワキ

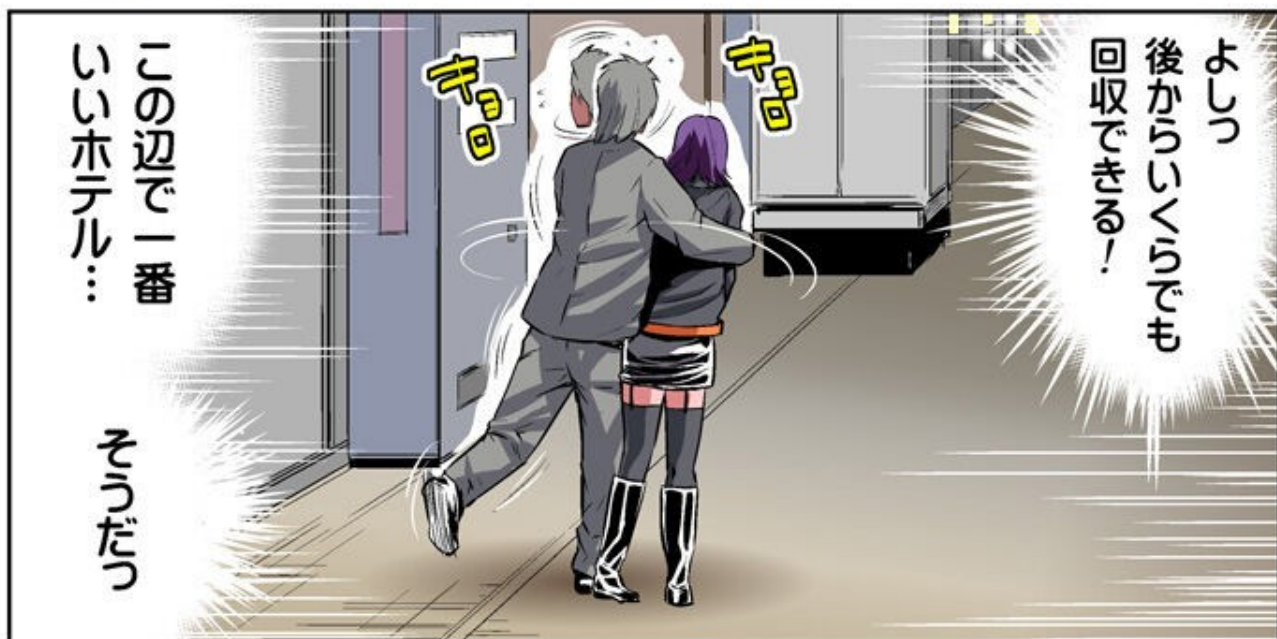
オオオオオ

確か未婚だよなっ  
逆玉に乗って!



この女<sup>ひと</sup>

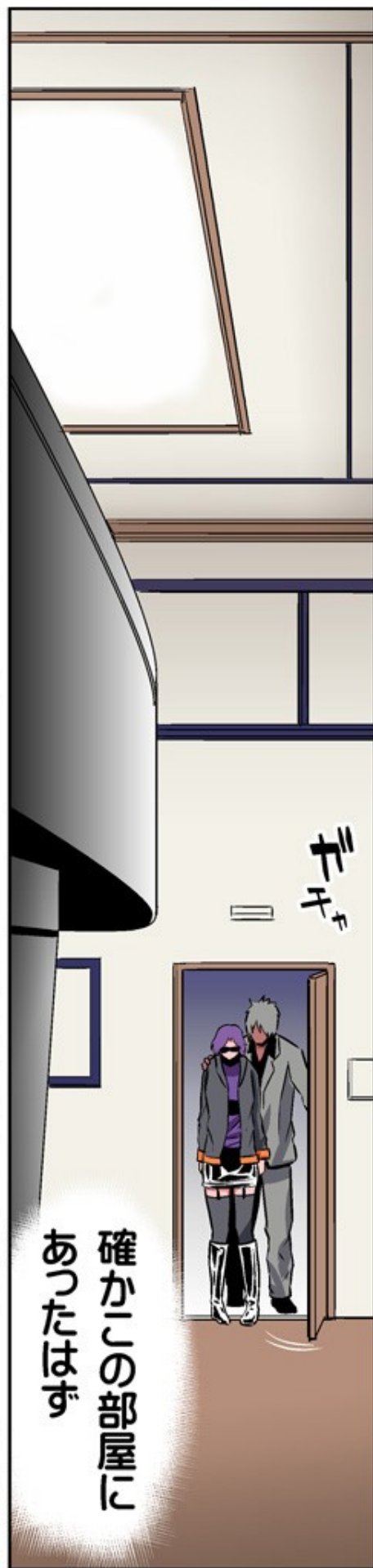
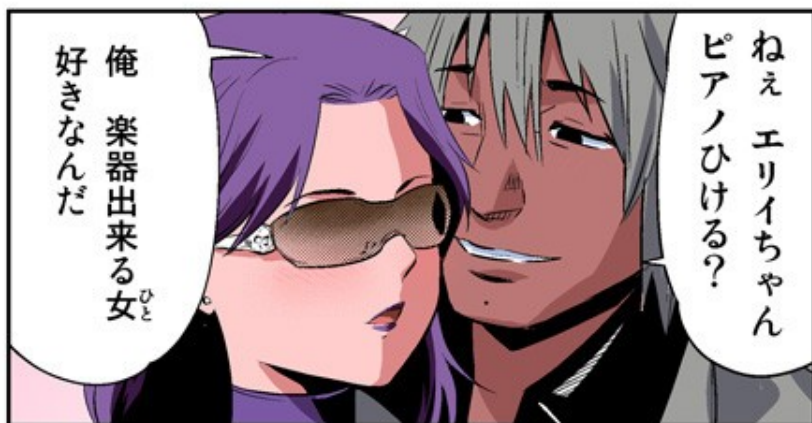
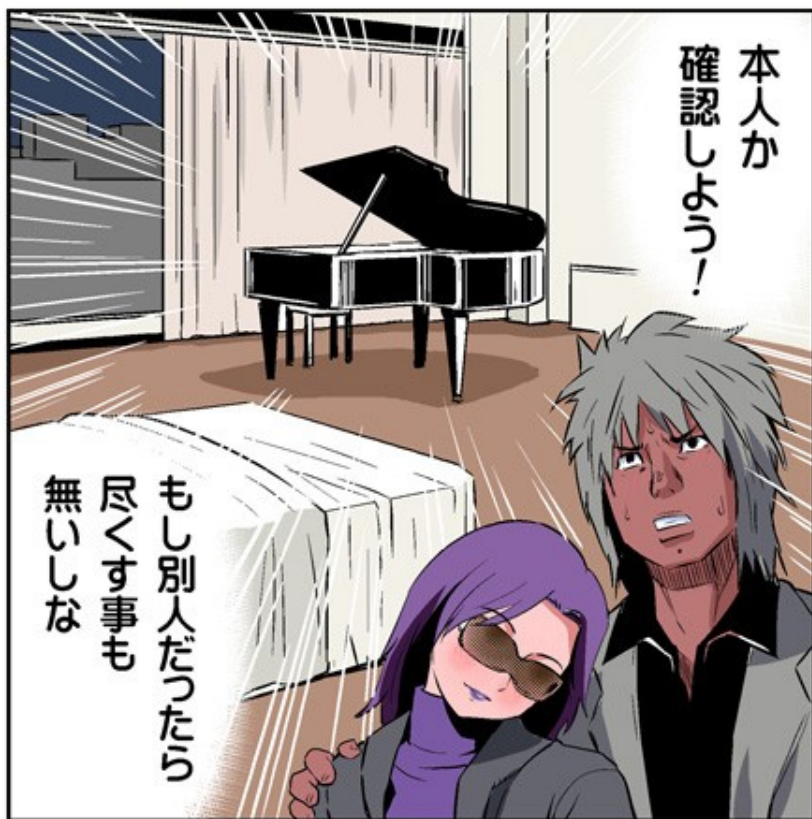
あの  
音楽プロデューサーの  
百合川エリイだ!!



よし  
後からいへばでも  
回収できる!

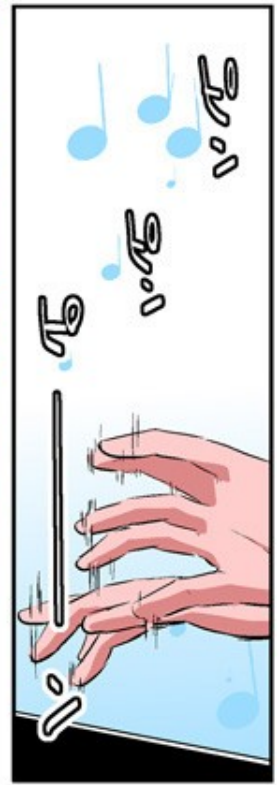
この辺で一番  
いいホテル:

そうだな





じょじょ



すっ 凄え  
技術なんて  
わかんねーけど

なんか  
心に  
来る！

やっぱこの女絶対  
百合川エリイだ!!



オシツ  
離さないぞ!!  
未来の嫁さん!!

あっ



君は他人とは違う  
…才能があるよ



百合川君：  
初めて見た時から  
わかってたよ



百合川君っ  
き 君が悪いんじゃないぞ

いつも  
個人レッスンの時だけ  
こんな服着て来てっ



あ♡

スルルル

クワッ



ごめんなさい  
…でも私

はっ♡



…先生



先生に

こうして  
欲しかったから

っ……

百合川君っ



先生♡

はっ  
はっ



はあ

はっ



んん♡









私は今まで 何十年  
努力してきたと  
思ってるんだ!!

あっ  
先生っ



私の視界から  
消えてくれ!!

もう私から  
吸収するものなど  
ないだろ

君を見ていると  
自分の人生が  
ゴミのように  
見えてくるんだよ

……  
……  
……  
……  
……  
……



私には一生  
こんな曲は  
作れない……



あれ?  
どこ行くの?  
エリイちゃん?  
エリイさん

あっあっ  
気持ちよく  
なかったですか?  
エリイさん



!?



そう：  
あの時  
決めたくない

もう支えの：  
パートナーとしての男は  
いらなくて

コッ  
コッ



ただ<sup>ひとつき</sup>二月に一度

女の私を  
開放出来ればいって



今月は遅かった  
じゃねえか  
ネエちゃん





ACT 24

カマキリ

みおはねに  
全部  
アツク  
♡



明日締め切り  
なんですよっ

どれだけ損害出ると  
思ってるんですか？

!?

わかってますって



どうしたんですか!?  
帰ってこない  
じゃないですか!!



まーあれだけ  
仕事してれば  
逃げたくなる  
よね

ええ…私達に  
何かしてあげ  
られる事  
ありますかね



何何？

百合川さんが  
曲出来てないのに  
バックレたって



丸山さんっあなた  
マネージャーでしょっ  
連絡取って下さいよ!

わかり  
ましたよ

ピピッピ





今月は遅かったじゃねえか  
ネエちゃん

ガサッ



皆 又かないで  
我慢してたんだぜ

唯一 ただの女と  
見てくれる人達！



はあ

はあ

私を  
百合屋を  
恐ろしく

ガサッ

ガサッ

ガサッ



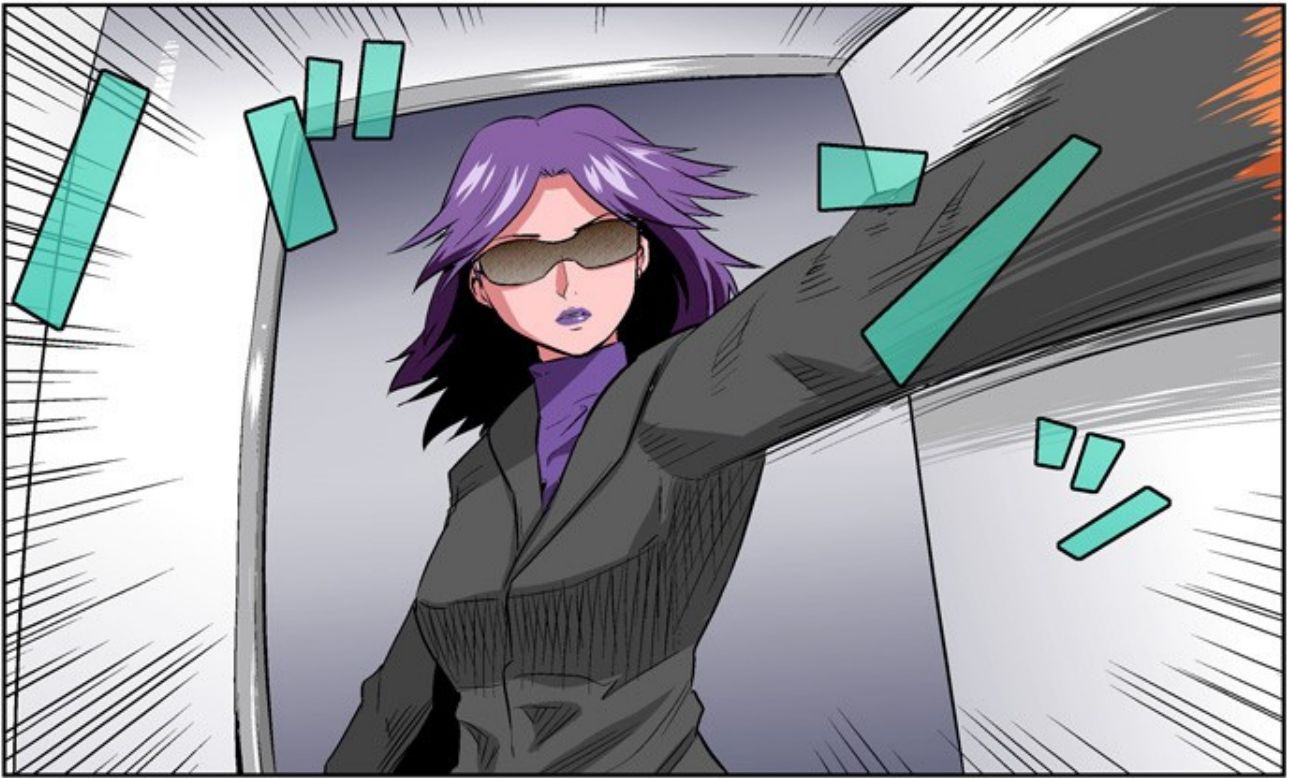


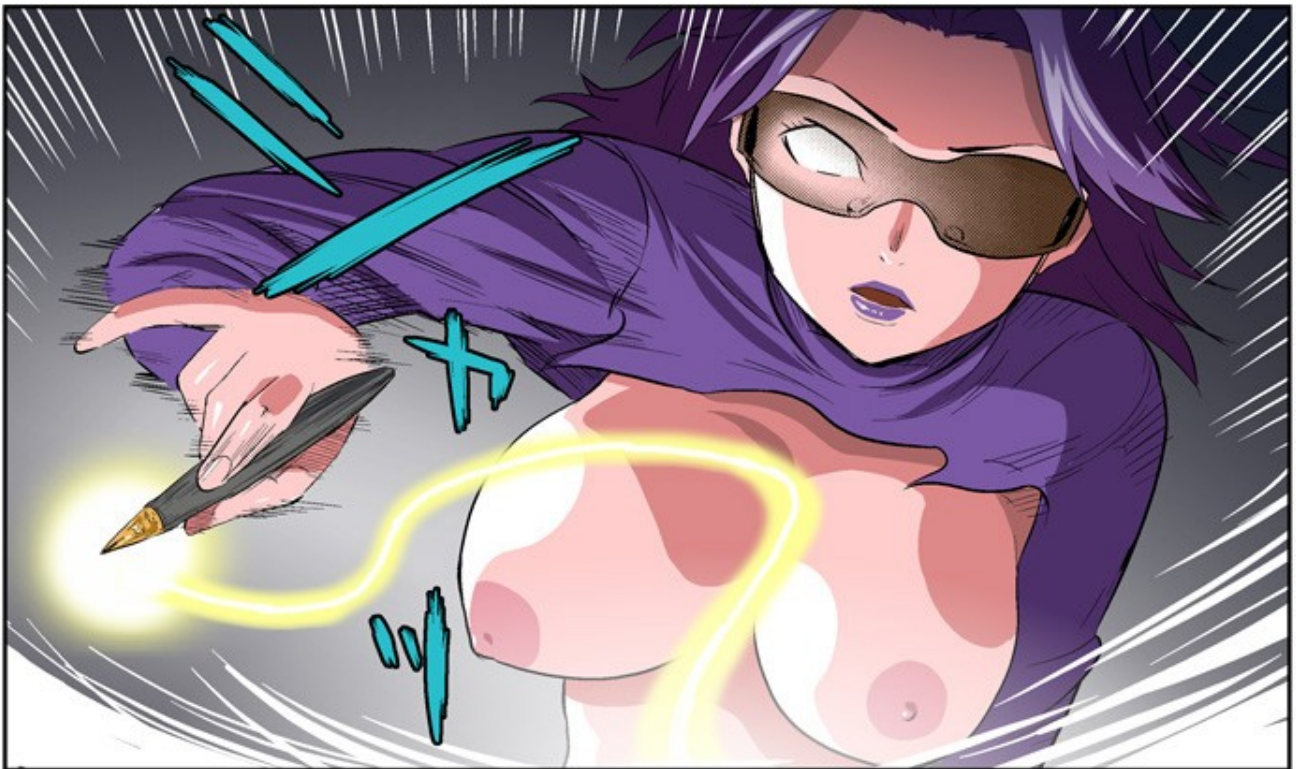
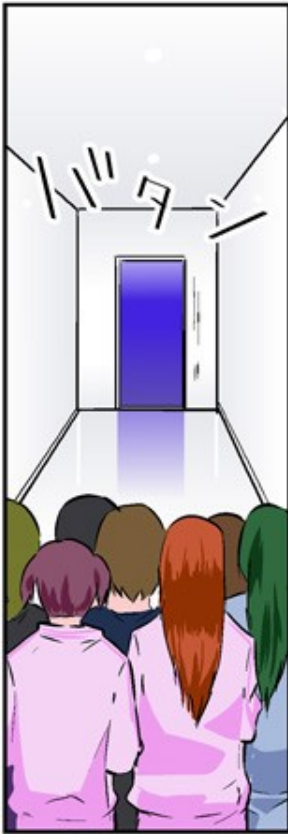














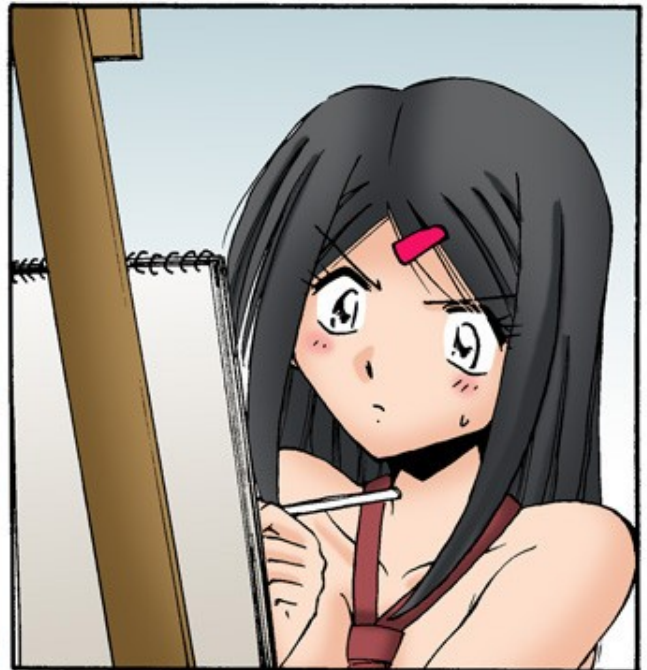
男子一人!?  
女子校に

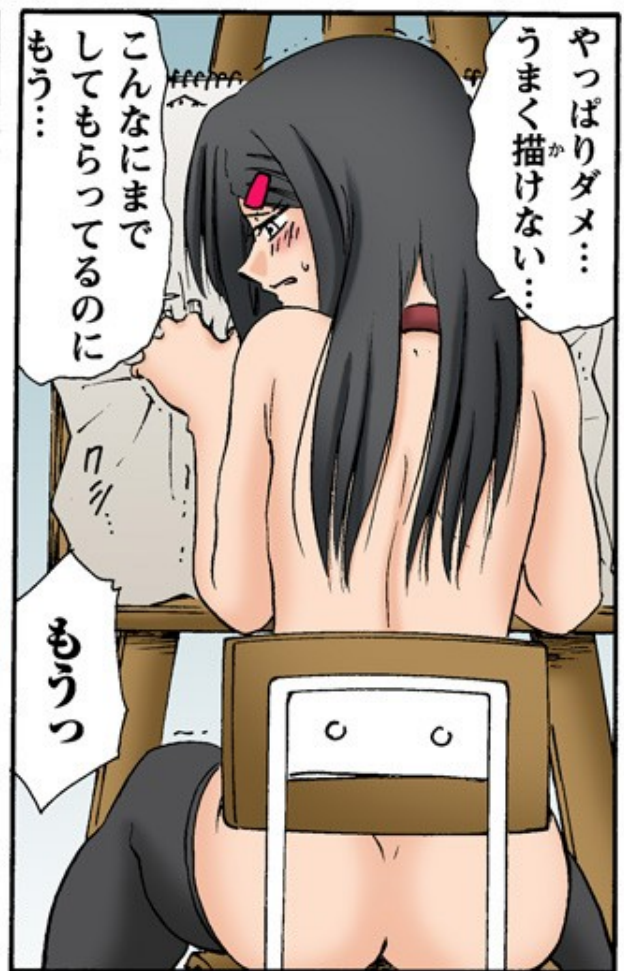


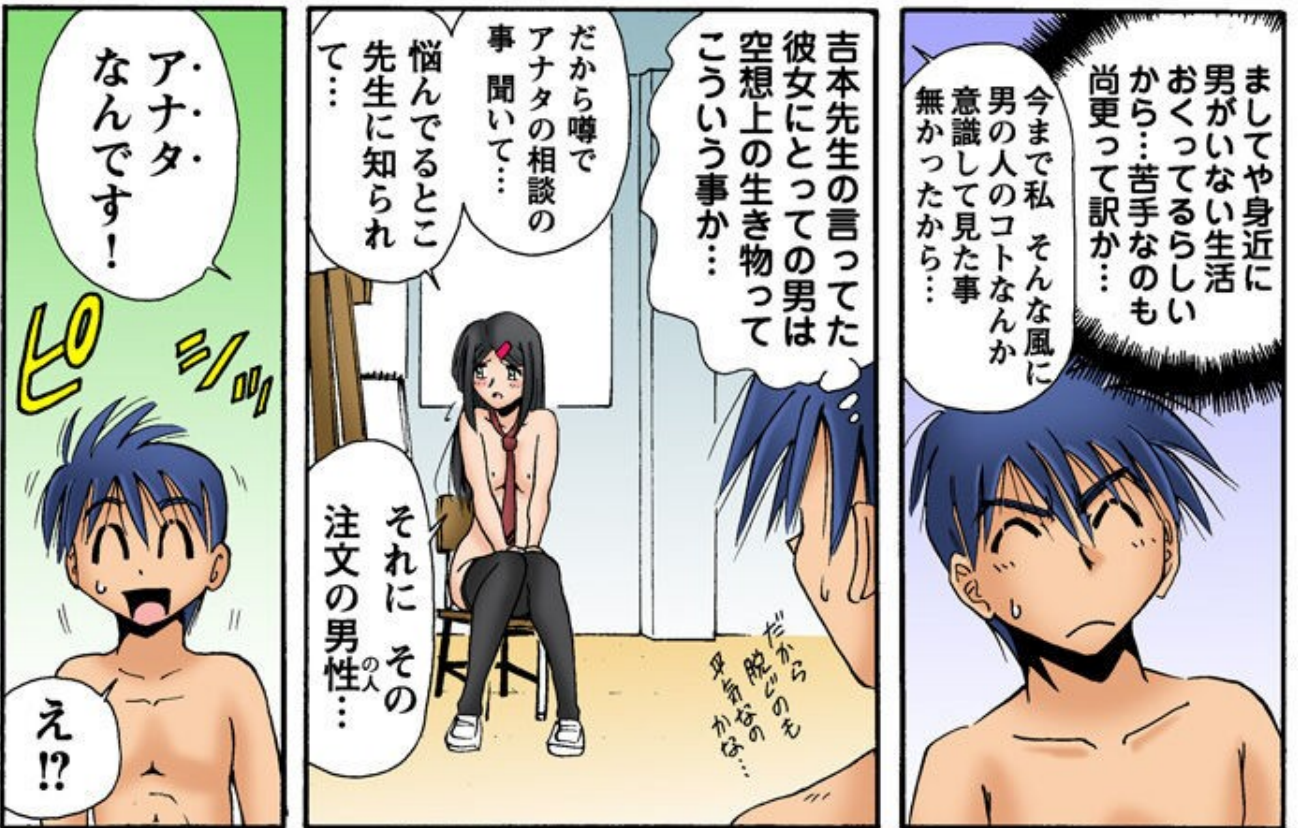
第 23 話

さがぐちしずが

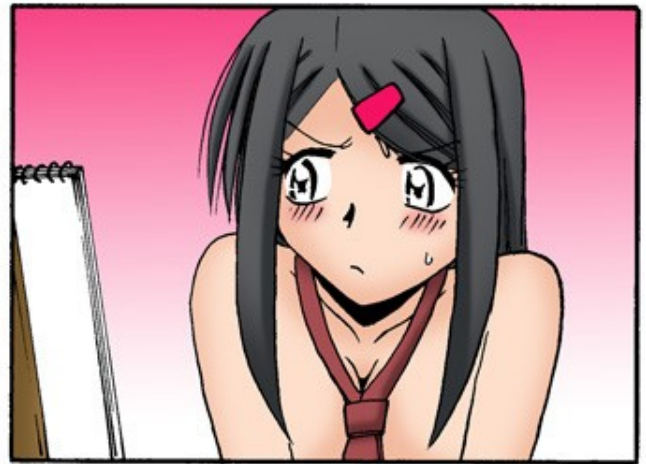
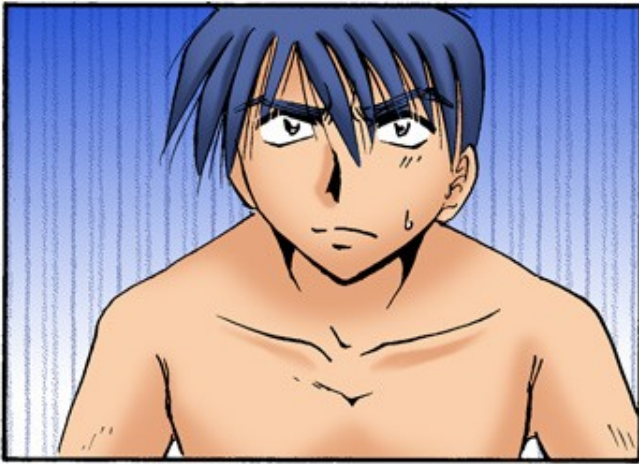


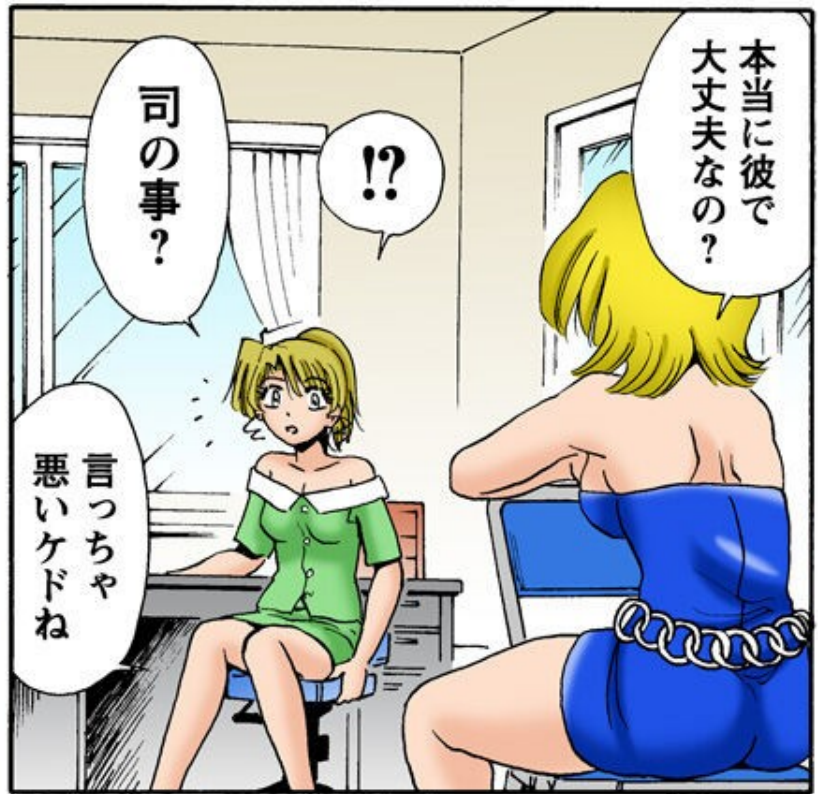
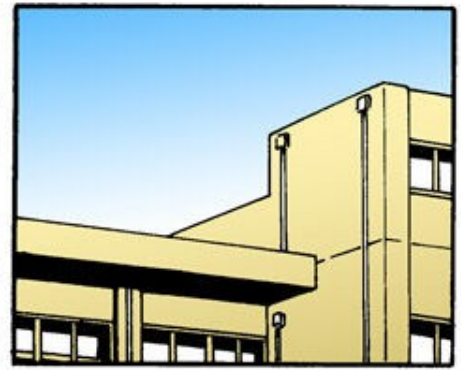


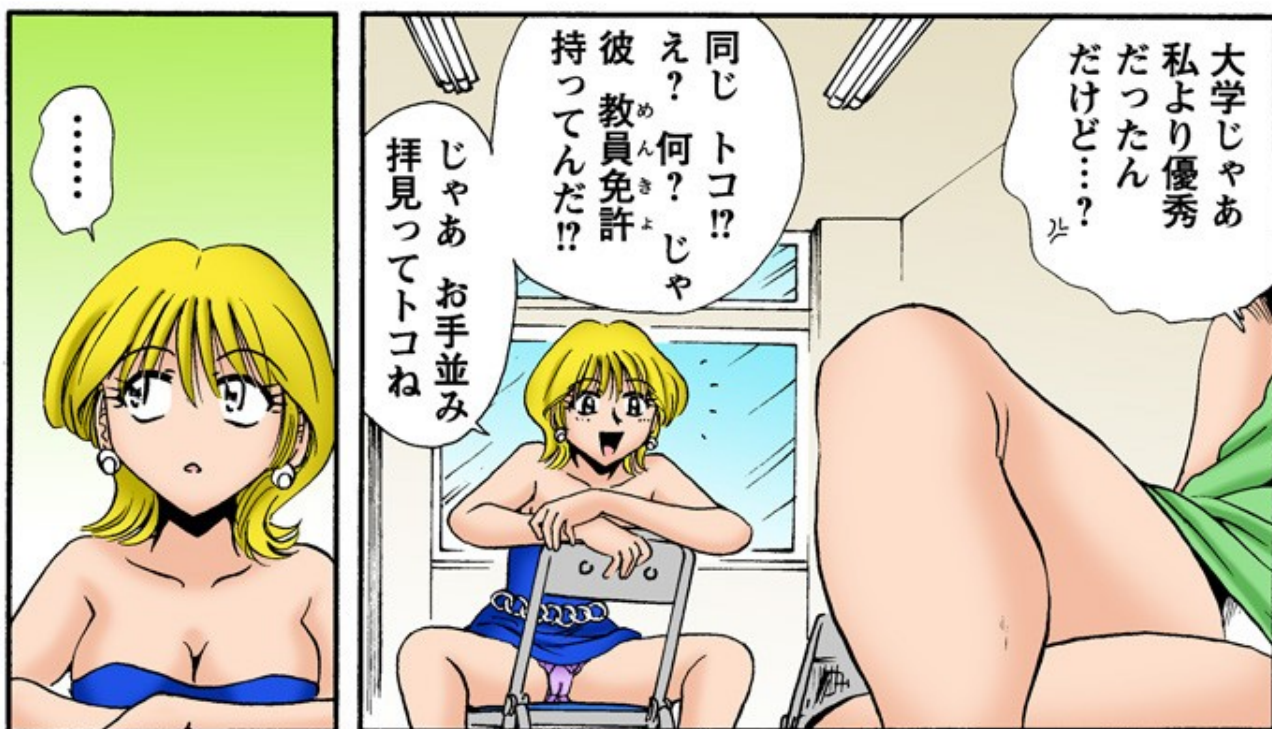
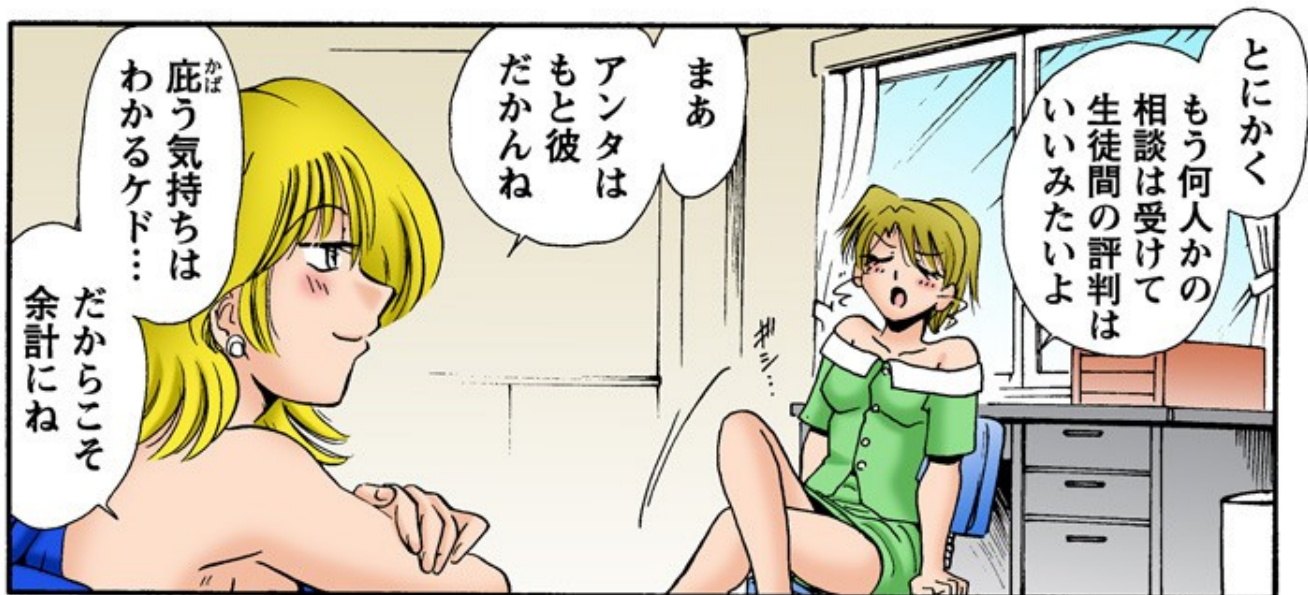


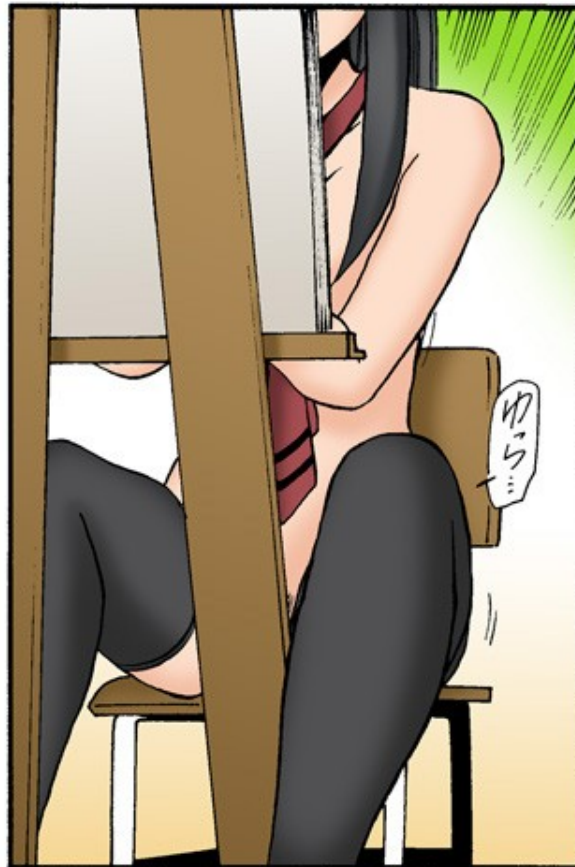
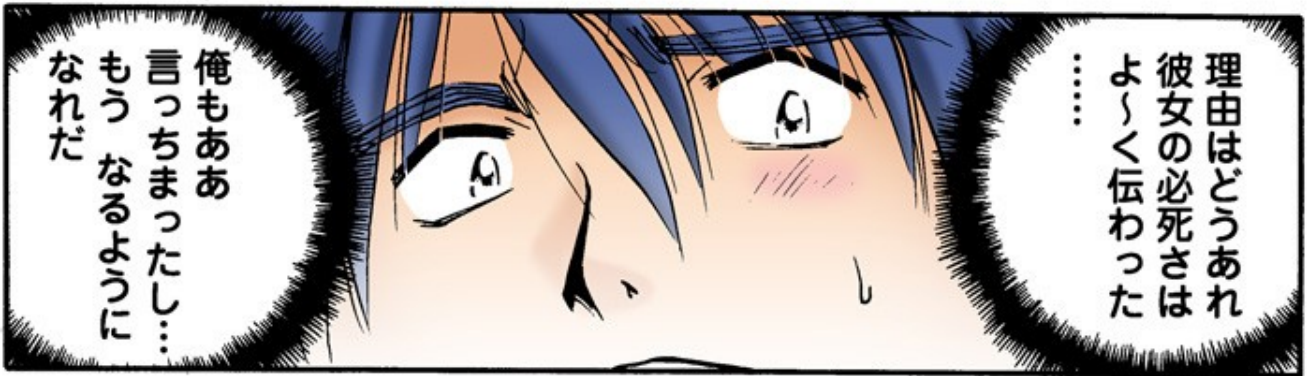
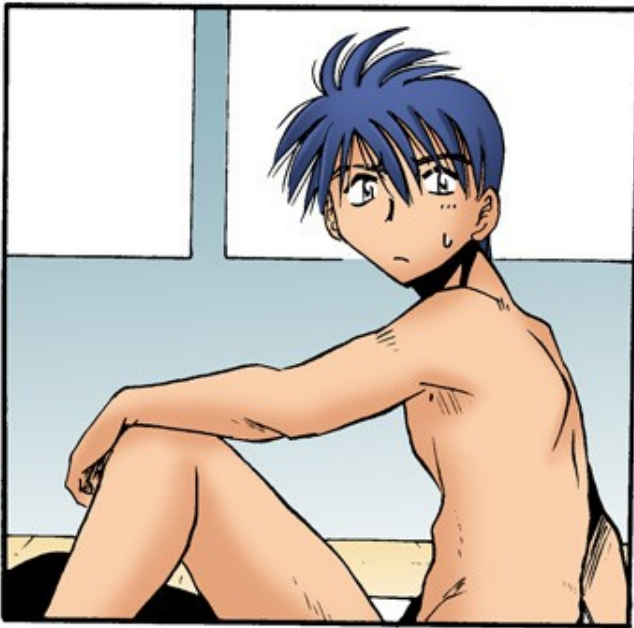




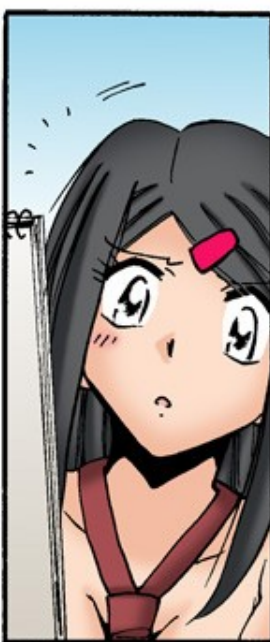
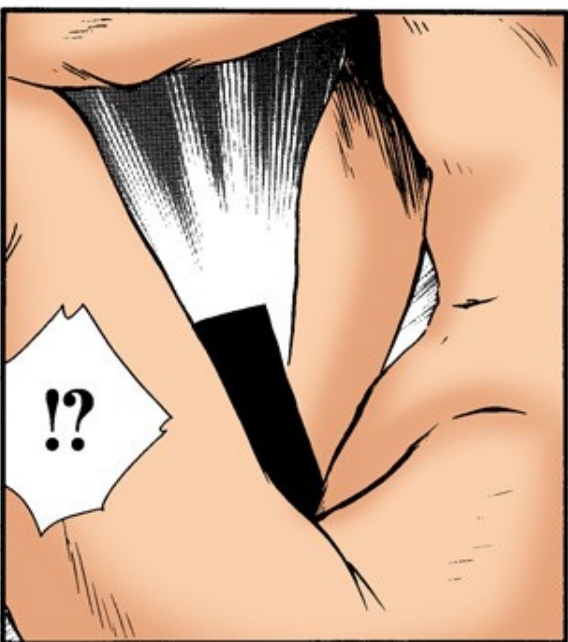
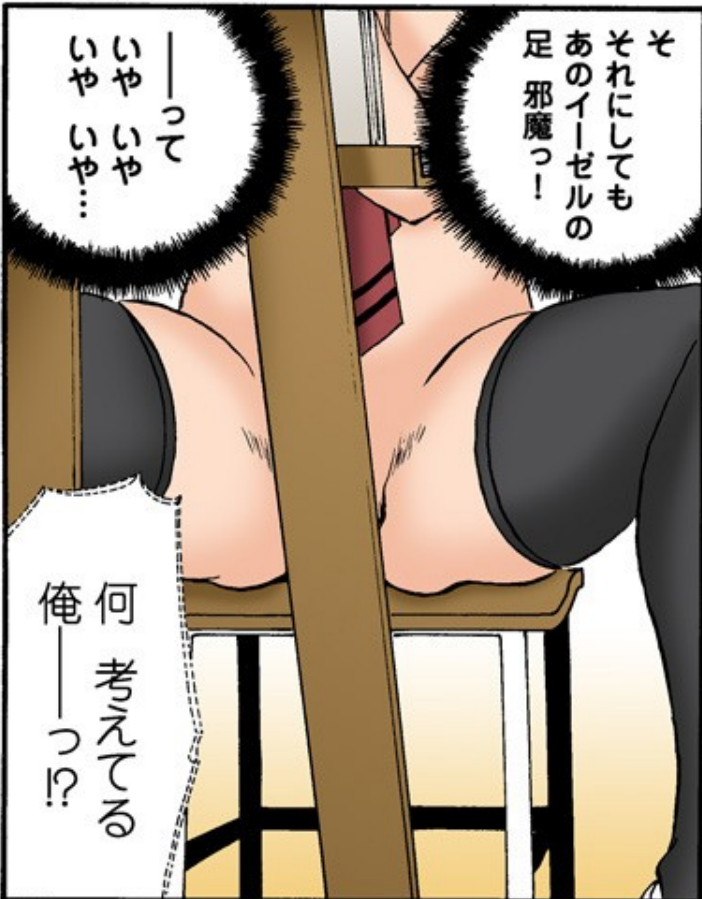
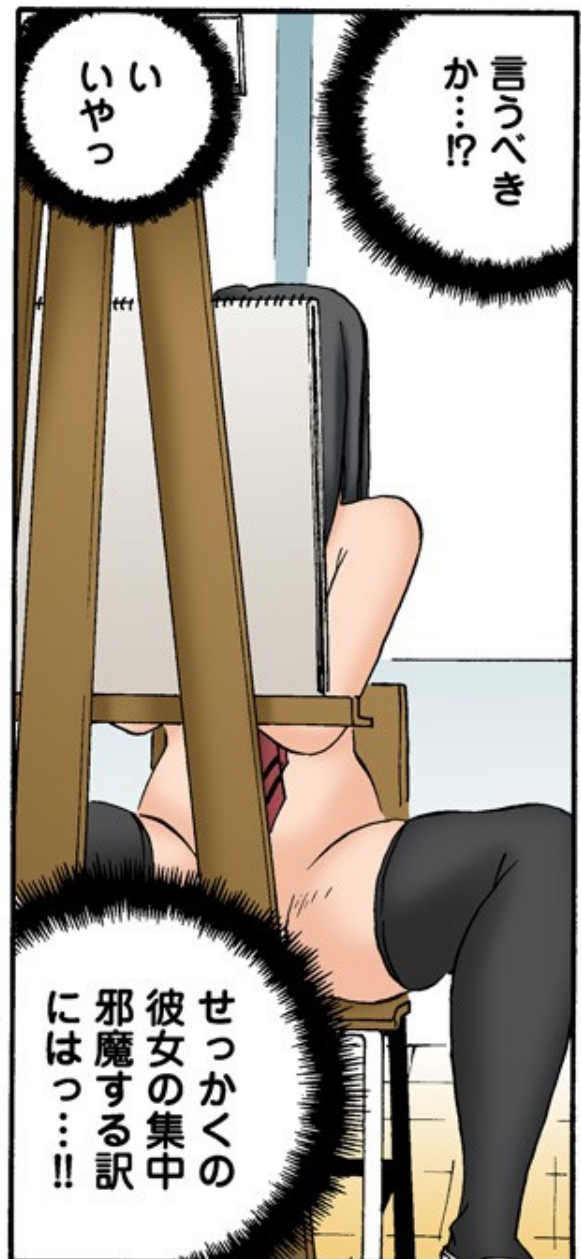














な…  
なななな  
…  
何よアレ!?

さっきまで  
アソコには  
あんなモノ  
など…



何が…  
…  
あし



え?



あ…!?



み  
見られた…

あ

あ…  
その…

その上  
気付かれ…  
いかんっコレ  
最悪のパターン  
ってヤツ?

外にバレた時よりも…  
彼女にバレた時の事を  
考えるべきだったと  
痛感するも…  
時既に遅く…

だから  
これは…  
あし

ど  
どーするよ  
俺…!?

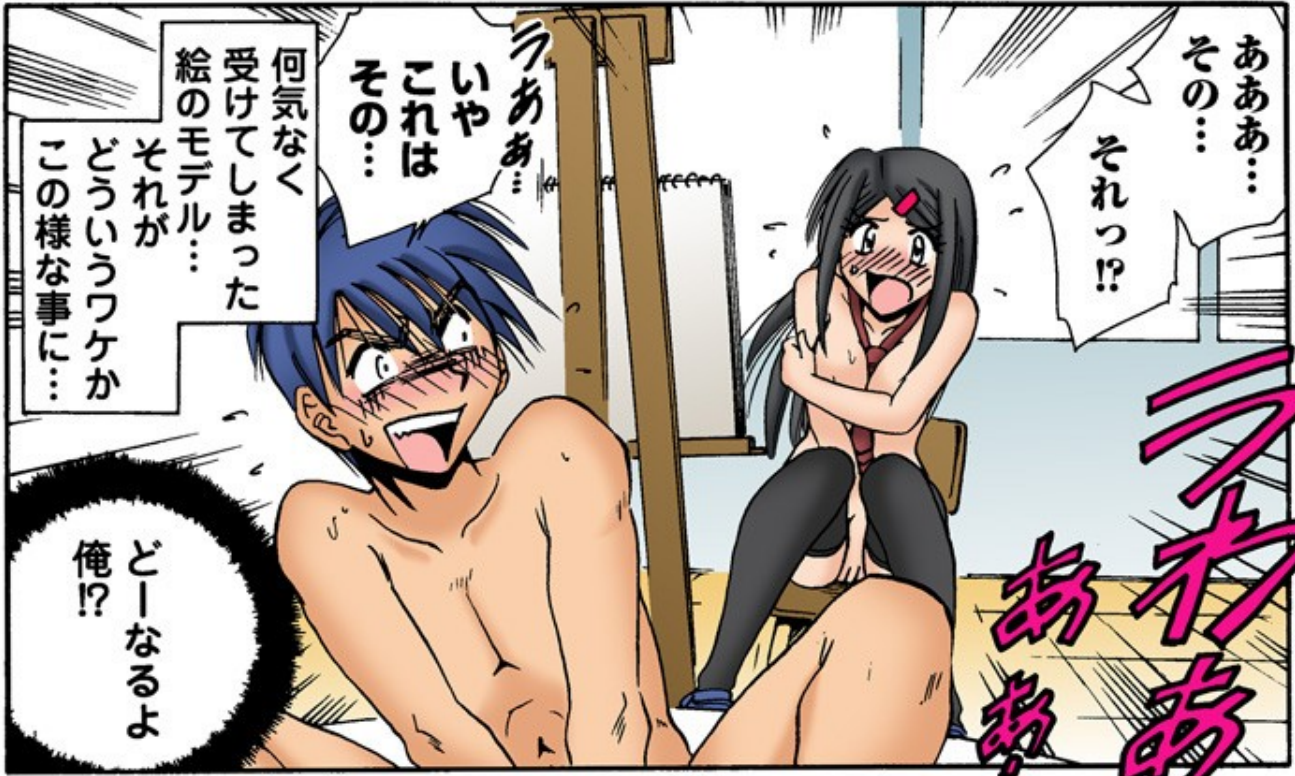
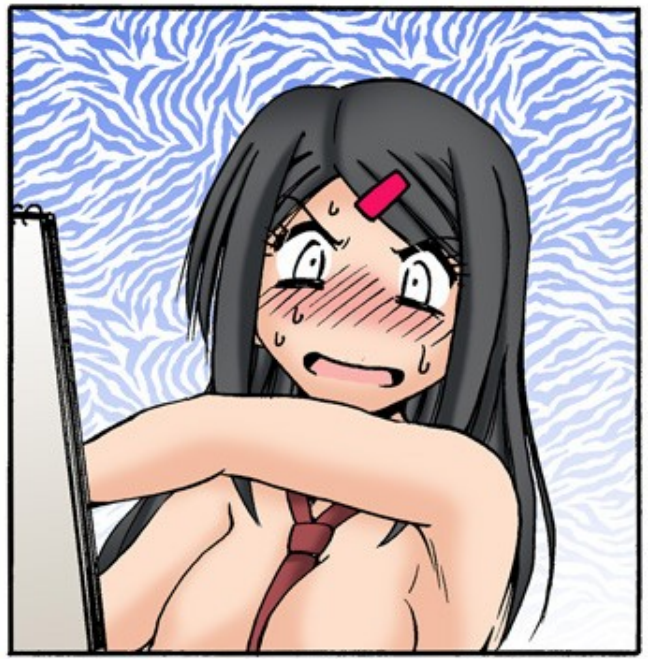
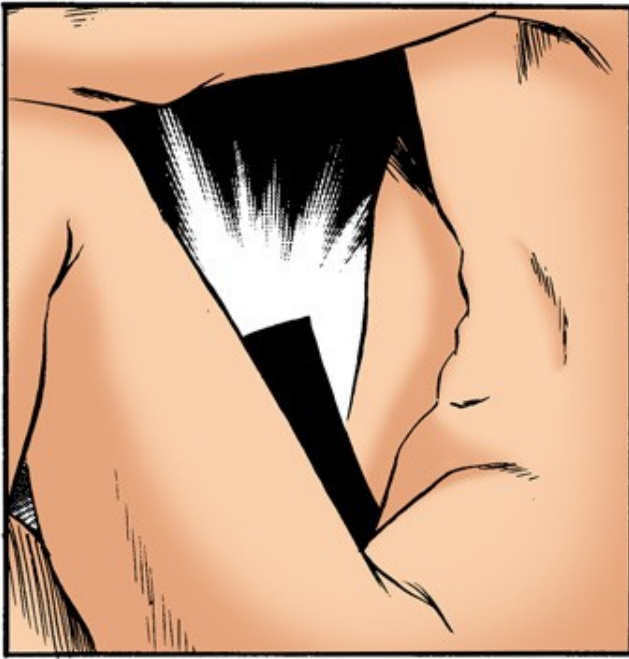
男子一人!? 女子校に



第 24 話

さがぐちしずが

# 美術部



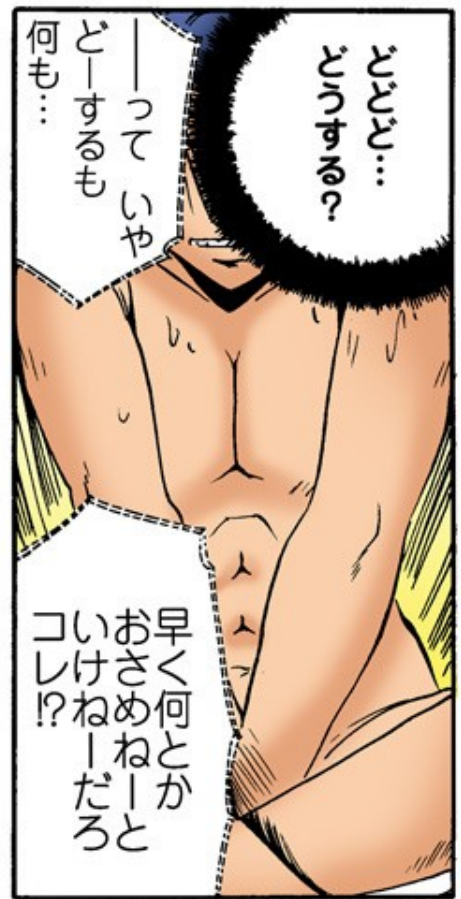
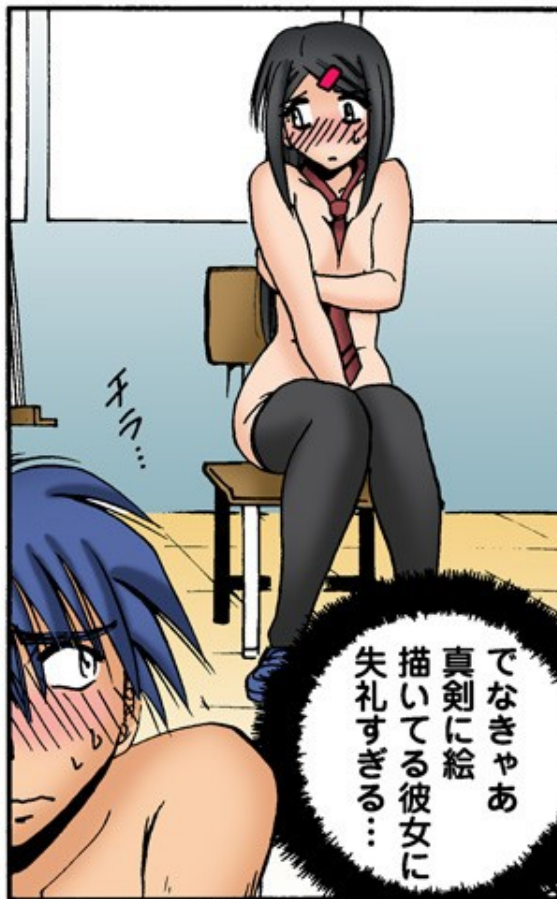
何気なく  
受けてしまった  
絵のモデル…  
それが  
どういうワケか  
この様な事に…

うあああ…  
いや  
これは  
その…

あああ…  
その…  
それっ!!

どーなるよ  
俺!?

ラッラッ  
あああ







わ私なら  
平気ですから…

あ  
アナタも  
そんなに  
気になさ  
らずに…

いや  
いや…

思いつきり  
気になるし…  
そつちも全然  
平気そーじゃ  
ないし—っ…

あ!?



そそれを  
見られるのが  
恥ずかしいの  
でしたら…

私ももっと  
恥ずかしく  
するので  
これでお互い様  
という事で…

いや  
いや…

それ尚更  
収まりつかなく  
なるから…

そのポーズ  
やめ—っ!!

あめ…



た確かに…  
私もこう  
身構えちゃっ  
てるし…

ここは…  
うん  
そうよね…  
そう…!











ああん  
あ

あつ…  
あ



初めて  
なんだろう？  
なら 自分の  
気持ちを大切に  
に…

!?



何故だか  
こうしないと  
気になって…  
絵どころじゃ  
なくなつて…  
ああ…ダメ私  
この変な気持ち  
おさまらないっ

はい  
発情期  
キター  
ーッ!!



今度こそっ

いっ  
入れますっ

あめの…  
そんなに躊躇  
するんなら  
無理しなくて  
いいから…





きつと…

♡♡♡

はあ

あ…  
よかつ…

あつ

この娘の中では今  
知ってる知識 総動員  
してるんだろっなあ…



少しでも彼女を  
気持ち良く…

あ!?

ヤダ…

なんかっ…  
こんな日な  
動き…

あ…

あああ…

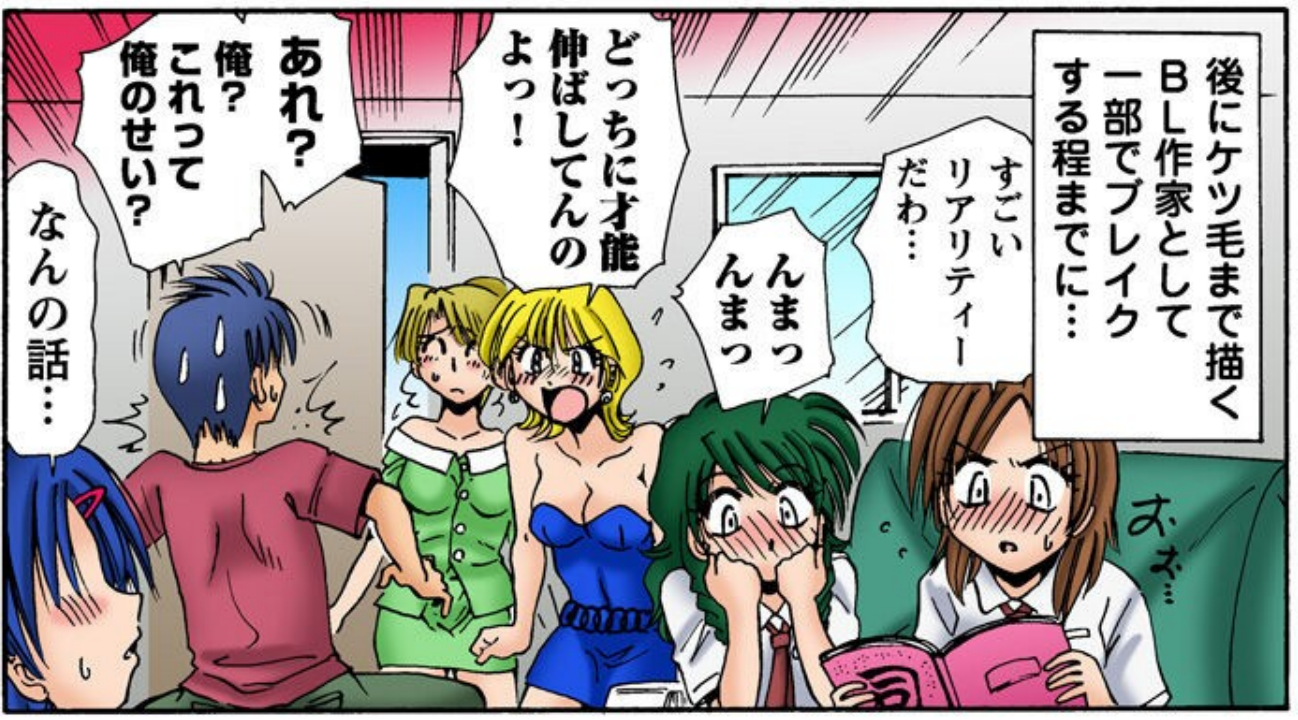
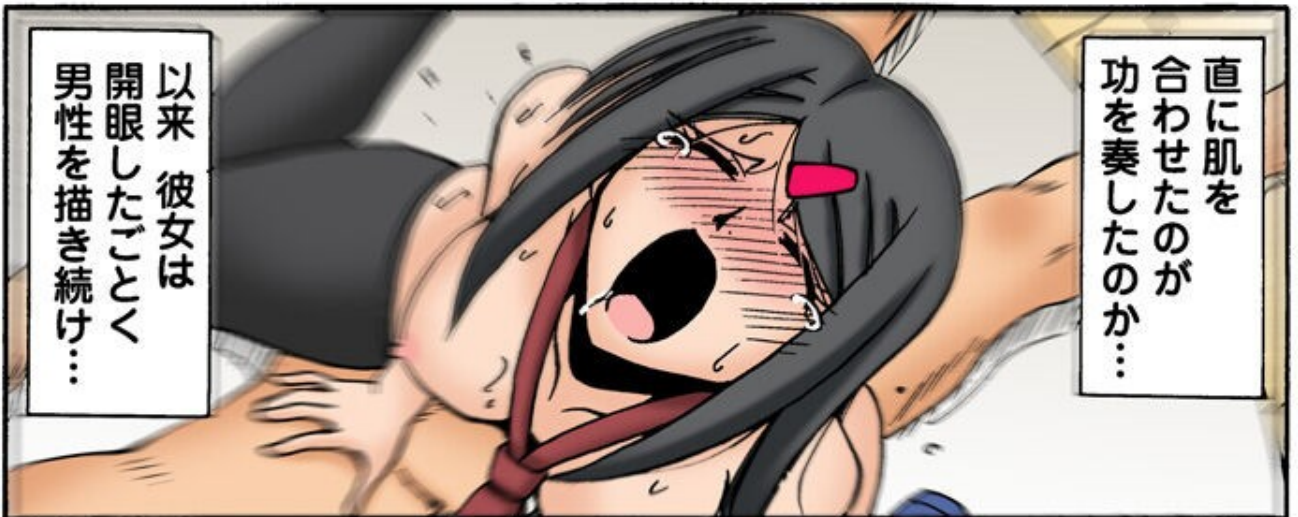


なら  
こうなった以上

アト俺に  
できるのは…

あ…

あ?





初  
体  
験

イケない

尾

お

山

やま

泰

やす

永

なが

第 23 話



今のポーズ  
どうかな  
可愛く撮れた？

うん…すごく  
良かったよ！

もう一枚撮るから  
こっち向いて〜！

カメラ



これで誰にも隠さずに  
先生と一緒に暮らせるっ  
長かったな〜っ

はあッ  
はあッ

だっ

早く家に帰って  
お祝いしなくちゃ

やっと卒業式  
終わった〜♡

入籍した事は  
周りには秘密に  
してあったからなア  
これからは堂々と  
二人で外を  
歩けるんだ！



あードキドキ  
しちゃうよなア



お帰りっ  
ダンナ様♡

ただいまーっ  
滞！

今日は特別な日  
だからね♡ ちよっと  
驚かせたくって…!!



いつもはダンナ様なんて  
呼ばないのに…って何で  
そんなカッコ!?

カア?

ふふ♡



帰ったらいきなり  
裸エプロンなんて…

ふふ♡  
ビックリした？



ね…今日からは  
隠さなくても  
いいんだよね？



これからは教え子じゃ  
ないから大丈夫さ！  
もうコンコンしなくても  
いいんだ！

遠くで待ち合わせ  
しなくてもすぐに  
二人で出かけられるね  
すっごい嬉しいなーッ

滞…!?

ね…卒業したら  
滞の処女  
もらってくれるって  
約束したよね？



んッ

はあッ

ぴゅん  
ぴゅん

んんんん





約束は憶えているけど  
イキナリしちゃっても  
いいのかい？ 滞…

滞ね…朝からずっと  
エッチの事ばかり  
考えてたんだよ…っ



…こつちもこんなに  
濡れてグシヨグシヨに  
なってるよ

だ…だ…だ…すごい  
だったか…た…ん  
だもんツ



あツ

滞がそんなエッチ  
だなんてな…



んツ

乳首が  
こんなに硬く  
なってる…

ひあッ

濡はすごく  
敏感なんだな…  
これぐらいで  
反応しちゃってる

だってエ…体が  
ビクンってなっちゃう  
んだもんッ

ちゅぽん  
ちゅぽん

んッ

濡のだから…  
全然汚くなんか  
ないよ…んッ

あッ…だめエッ  
さつきトイレに  
行ったばっか  
だよオッ

あッ

濡も気持ちよく  
してあげる…

あッ…濡は  
しなくても  
いいよんあッ

あ…すごい…  
こんなに硬くなる  
もんなんだあ

ちゅぽん  
ちゅぽん



ああんッ…  
先つちよが  
ニユルニユルに  
なつてきたッ

ひあッ  
あッ

たったっ  
たったっ

んッ

んくッ  
んッ



んッ…濡のも  
奥からいっばい  
溢れてくるよオッ

んッ…ふウッ  
そこ…すごい  
感じちゃう  
よおっ



はぁんッだめエッ  
出ちゃううっ

んッ  
はぁッ



んッ…あッ  
はぁッ…あッ

んッ…はぁッ  
感じすぎイッ

じゃ…滞の中に…  
僕の入れるよ…  
いい？

う…  
うんっ

うあッ…  
すごい熱く  
なってるッ…  
あ…うあッ

んツキツいつ  
もっと力  
抜いて…

あッ

こ…これで  
いいッ…あッ

うあッ…あッ  
滞の中…すごい  
柔らかくて  
気持ちいいッ

あッ

はあッ…中に…  
入ってくるウツ

あッ



はあんツ…  
中で感じるのオツ  
あツ

うあツ…

濡の中  
気持ちよくて  
おかしくなりそらッ  
んツ

ぐんぐん

あツ

ビクビク  
してるウツ



はあんツ  
濡もオツ

うあツ

ぐんぐん

気持ちよすぎて  
何も考えらんない  
よオツ

はっはっはっ

澤…お尻を  
こっちに向けてっ  
んあッ

あッ

澤のお尻が  
当たって…すごい  
気持ちいいよ

はぁ？ はぁ？

はあんッ  
深あいッ…  
さつきより奥まで  
入ってくるウッ

あ  
はああんッ

ピタッ

はぁ？ はぁ？

はぁ？

ひあッ

ピタッ

うあッ…すごい  
締まってるッ

すごいいッ  
お腹に響いて  
くるウッ

ピタッ

はぁ？

はぁ？

あッ



すごおいッ…  
Hってこんな  
に  
イイのッ

ひあッ

はあんッ  
気持ちいいッ



うあッ…あッ  
濡ッ…中に  
出すよッ

はああんッ  
中でドクドク  
してるウ

あはあッ



はあッ  
はあッ

はあッ  
はあッ  
はあッ

滞も…  
こんなの  
初めてエ…っ



すごい  
良かったよ  
滞…

はあッ  
はあッ  
はあッ



おはよう  
ダンナ様♡

うくん…  
もうこんな時間か  
よく寝たな…っ



あとで一緒に  
食材でも買いに  
行こうか!

うん♡



目玉焼きぐらいしか  
作れないけど…

今ゴハン  
作ってるから  
ちよつと  
待っててね!



初  
体  
験

↑  
↑  
な  
い

尾 お

山 やま

泰 やす

永 なが

第 24 話



学校卒業したから  
もう隠さなくても  
良くなったんで

滞ちゃんもう結婚  
しちゃったのー

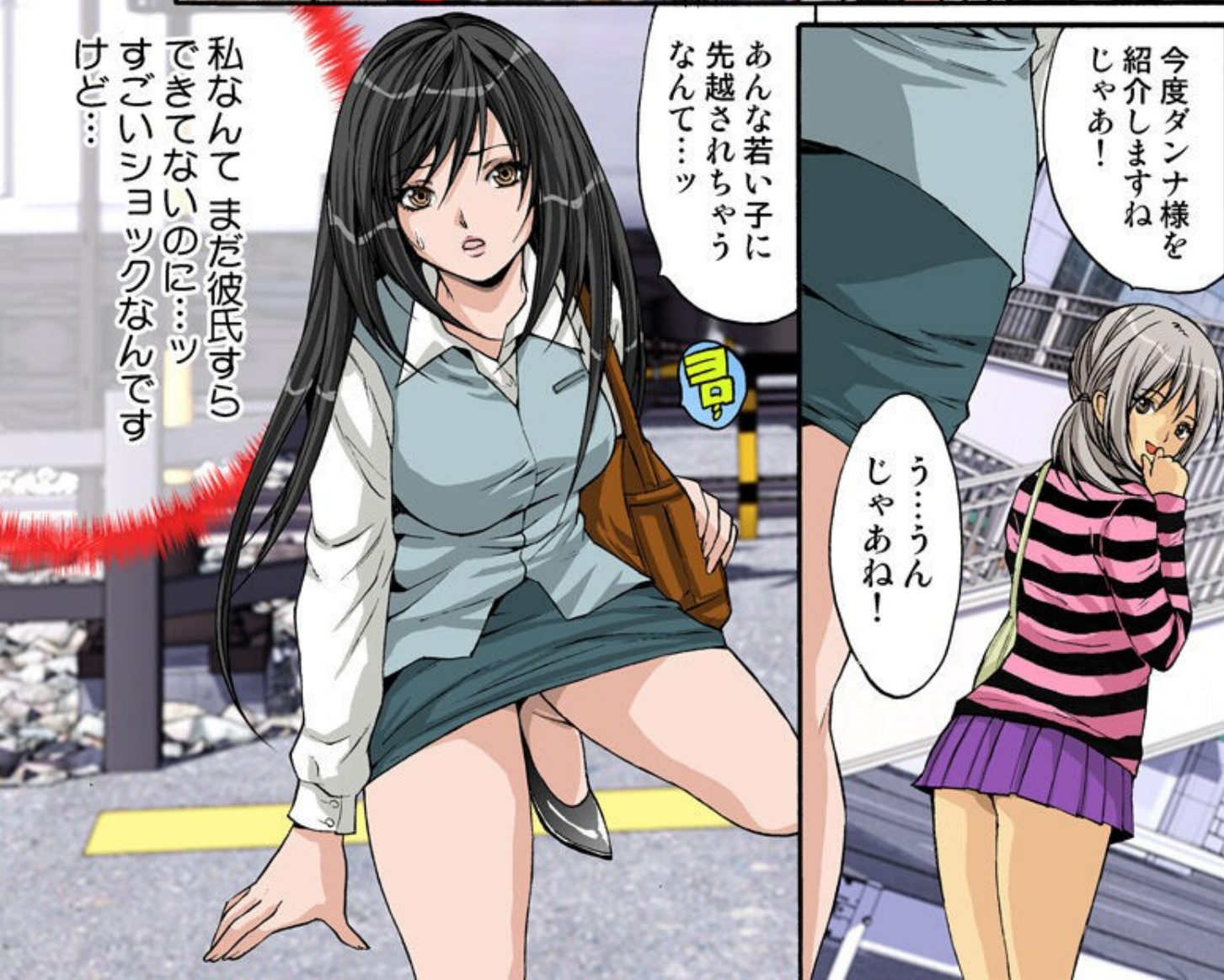


ええッ：  
本当に!?



じゃあ今まで  
ずっと先生と一緒に  
暮らしてたんだ?

バレないように  
いつもドキドキ  
だったんですよ



あんな若い子に  
先越されちゃう  
なんて…ッ

私なんてまだ彼氏すら  
できてないのに…ッ  
すごいシヨックなんです  
けど…



今度ダンナ様を  
紹介しますね  
じゃあ!

う…うん  
じゃあね!



お帰りっ今日は  
いつもより早いじゃない



ノブんちに来るの  
久しぶりだなーっ

智沙姉  
ただいまーっ  
今帰ったぜーっ



たくましくなった  
んじゃない？

本当に久しぶり  
だよねエーッ



あ…トシ君  
いらっしやい！

ちよッ…何で  
そんな事  
言うんだよっ

トシが久しぶりに  
智沙姉に会いたって  
言うからさーッ



どうも智沙さんっ  
お久しぶりです

やっべ佳子から  
メールが入ってたしィ

トシ君しばらく  
ここで待っててよ!  
ちようと食事もできた  
とこだし

えっ...?  
でも...っ!

悪いっオレちよっと  
出かけてくるわ  
待っててくれるか

せっかくだから  
一緒に食事でもしよ!  
ね?

ノブどんだけ  
待ってればいいの!?  
は...早く帰って  
きてよ!

んーっ2時間くらい?  
智沙姉トシの事  
頼んだぜ

はーッ  
智沙さんの料理  
すごく  
美味しかった  
です!

ふふ♡  
良かった!

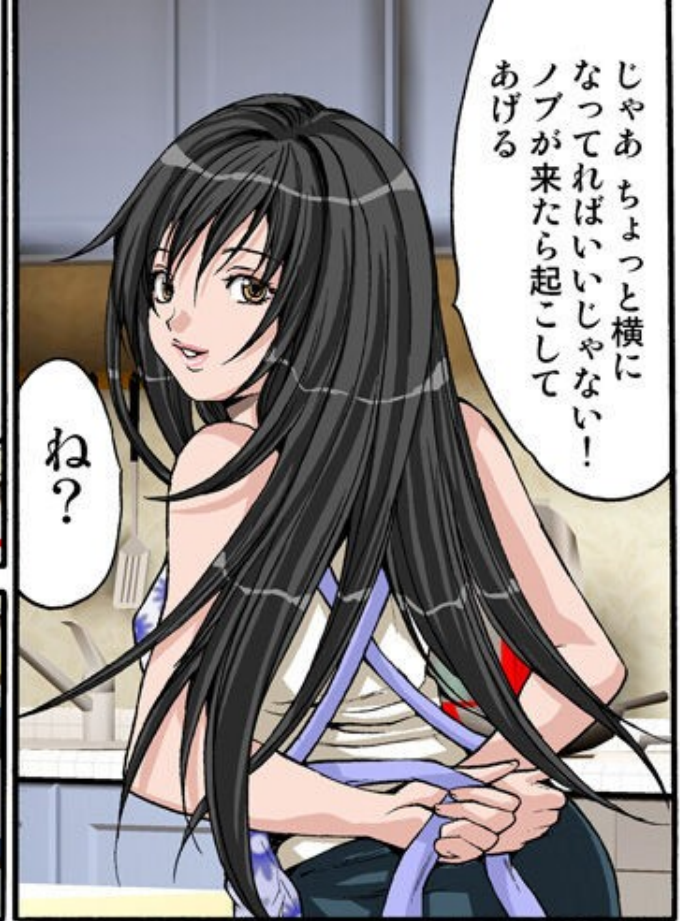
いけねっ  
食事したら何か眠く  
なってきた

ふあっ  
昨日遅くまで  
ゲームしてたから...

ふふ♡



お言葉に甘えて  
少し眠らせて  
もらいます



じゃあちょっと横に  
なつてほしいじゃない!  
ノブが来たたら起こして  
あげる

ね?



ふふ...ぐっすり  
寝ちゃってる



うーん...

もう大人っぽく  
なつちやって...



この間まで子供みたい  
だったのになア



あつ!?

やだあつ...  
トシ君のこんな  
大きくなつてるウツ!?

いけない…ッ私ってば  
こんな事…ああッ  
ビクビクしてるウツ

頭ではいけないって  
わかってるけど…  
止められないよオツ



ん…うんっ



ああッ…  
すごい先っちょが  
ヌルヌル…っ

トシ君のって…  
こんな味が  
するんだ…っ  
はあッはあッ

どうして  
こんなに  
興奮しちゃう  
のオ

こんなにドキドキ  
するの初めてエツ  
ああんッ

んッ…  
はあッ





んツ…  
はあツ

私…もう  
止められない  
のオツ



ん…うあツ…  
智沙さんっ…  
何を!?

ごめんね  
トシ君



あツ…うあツ  
智沙さんの胸…  
柔らかくて  
気持ちいいっ

はあツ…  
トシ君の胸の中で  
大きくなつて  
るウツ



ね…トシ君のが  
欲しくてたままない…

智沙さんツ!?



あツ…うあツ  
乳首が先に  
当たつて…

んツ  
ふうツ

んツ

智沙さんの体…  
すごいHなカンジ

あつ…はあんツ  
本当!?

乳首…こんなに  
勃って…硬く  
なってるうっ…んツ

ああんツ

こっちもこんなに  
濡れまくってる…  
こんなにHな音を  
させて…

ひあツ…  
あツ

やあんツ  
そんな恥ずかしい事  
言わないでエツ

うあツ…  
奥から  
いっぱい  
ヌルヌルが…  
溢れてくるツ

ひあつ…あツ  
だめエツ…そんなに  
いじられたらツ  
おかしく  
なっちゃうよオ



んツ…智沙さん  
すごくHな味が  
するツ

ひあツ…あツ…  
そんなとこ舐めちゃ  
ダメエツ…あツ

んあツ…はあツ  
柔らかくて…ツ  
唇みたい…ツ

んツ

あツ



ねエ…そこに  
トシ君の…  
入れてくれる？

智沙さんツ



あツ…すごいっ  
くっつけただけで  
こんなに感じるっ

んツ

智沙さんの中に…ツ  
僕のが…入ってく  
んあツ…あツ



あッ

智沙さんのツ  
僕のを  
締めつけてるツ



あはあッ  
奥までツ…  
入ってくるウツ

ぐんぐん

んツ…中…  
温かくて  
気持ちいいツ

ぐんぐん



ひあッ

うあッ…あッ…  
こんなに気持ちいい  
なんてツ

あッ

トシ君ツ…  
私もすごいイイツ  
おかしく  
なっちゃいそオツ

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん



あッ

んツ…奥に  
当たると…ツ  
吸いついて  
くるツ

ひあッ

そこオ  
もっと激しく  
突いてエツ♡

ぐんぐん

ぐんぐん



あぁんっ…私ッ  
イっちやいそオッ  
トシ君ッ…

あぁんっ!

うあッ  
僕もッ

ひうッ

あぁんっ



うあッ…こすれて  
すごいイイよッ  
智沙さんッ

あぁんっ  
そこオッ♡



うあッ…  
あぁんっ…  
出るウッ

あはあぁんっ♡  
イクウッ…♡あッ  
イっちやううっ♡

あぁんっ!

あぁんっ!

あぁんっ!

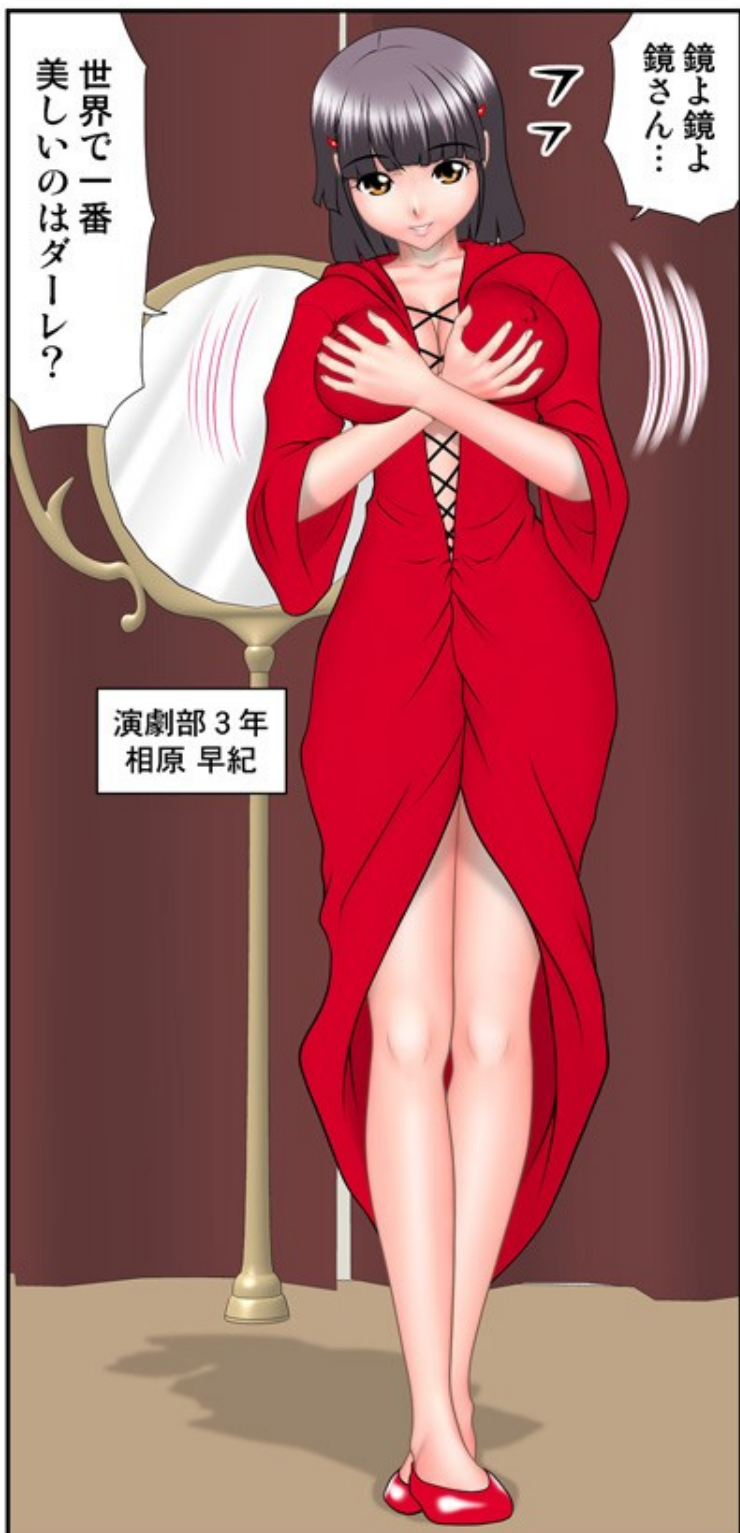


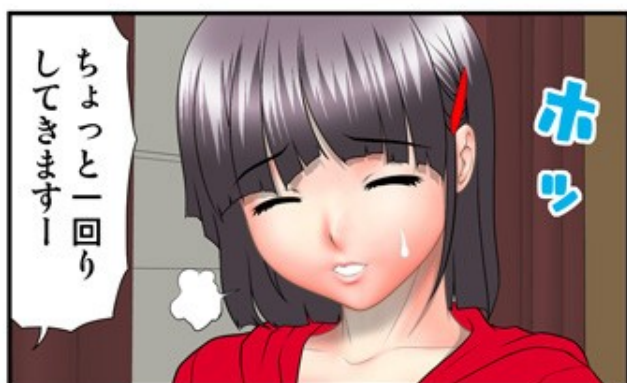
# 第 17 話



ゴ  
ム  
ー  
ル  
ハ  
ル  
ビ  
シ  
タ  
リ  
キ  
リ

栗本重治







オヤ…ここは  
空っぽ…



夜の学校も  
これだけ人が居ると  
恐くないってね…



けっこー出来て  
きてるな—

こっちの  
方も…



いや—  
舞の白雪姫  
可愛いよな  
—…

こんなシーン  
ありません…



フー…



は—何かガスマン  
たくさんきてるから  
使えないって言ってたな…

こりやいい  
休憩所

理科室





ふあ

ビュッ  
ブ

すっ…  
すみません



カ  
ア  
ア  
ア

バツ…バカねっ  
早紀がみのる以外に  
こんなガード甘くすると  
思ってるのっ!?

ドキ

ドキ



イルン

謝り  
ながら  
入る  
な

ブル



何か…こう  
お祭りの熱気に  
あてられて…

むっ…無性に  
やりたく  
なって…

カツカツ

カキ

カキ

カキ

カキ

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?

オレの  
たすきは?



そっ…  
それはちよつと…  
分かるかも♡

じつとしてられない…  
みたいなの…



もっ…もつと  
強くして…



早紀っ

みるっ

いつ…  
いいよウ…



耐えられ  
なくなったら  
……

その時  
言うから…







えっ!? えっ!?  
みのる?...

ゴメン早紀っ



気持ちよすぎて  
まだジンジン...

う〜



全然おさまら  
なくて...

もう一回やらせてっ

ちよっ...完全にイキ終わって  
なくて...ああっ  
今入れるとっ...んんっ

ズ  
イク  
ゴ  
ゴ



また  
イツちやう  
よオオオく



うああ…  
イクツ…

敏感になつてる  
ところに…

そんな…  
激しく  
したら…



そろそろ  
九時よ…

ドクン  
ドクン

体育館…  
戻りましょう  
か…



さあこの  
リンゴを

でも私には  
お支払い  
するものが…



こっちの客視線だと  
その息を確かめるシーン  
見えにくいから

みのるが舞を抱き起こして  
心臓に耳を当てるポーズに  
変えてみて!



どうした?  
森のドワーフ達よ



こんな感じ  
ですかー?

ムッ…

ガイ

おーその方が  
全然いいぞー

キスシーンが  
フェイクな分  
ここでリアルさ  
出とこー



あー…  
舞の心臓の音が  
聞こえる…

トクン  
トクン

もっ…もうちょっと  
強く押しあてて  
みようかな…



ヨーシ  
通しで直し  
入った所  
忘れるなよー

はい

パン

パン

全体練習は  
一応終了—  
明日は本番  
だぞ—



きつ…緊張してきた  
のかな…?

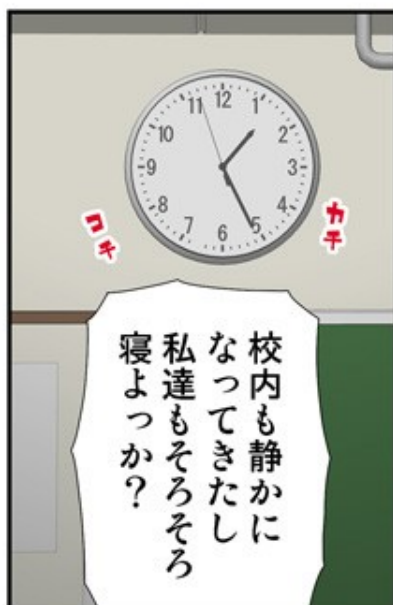
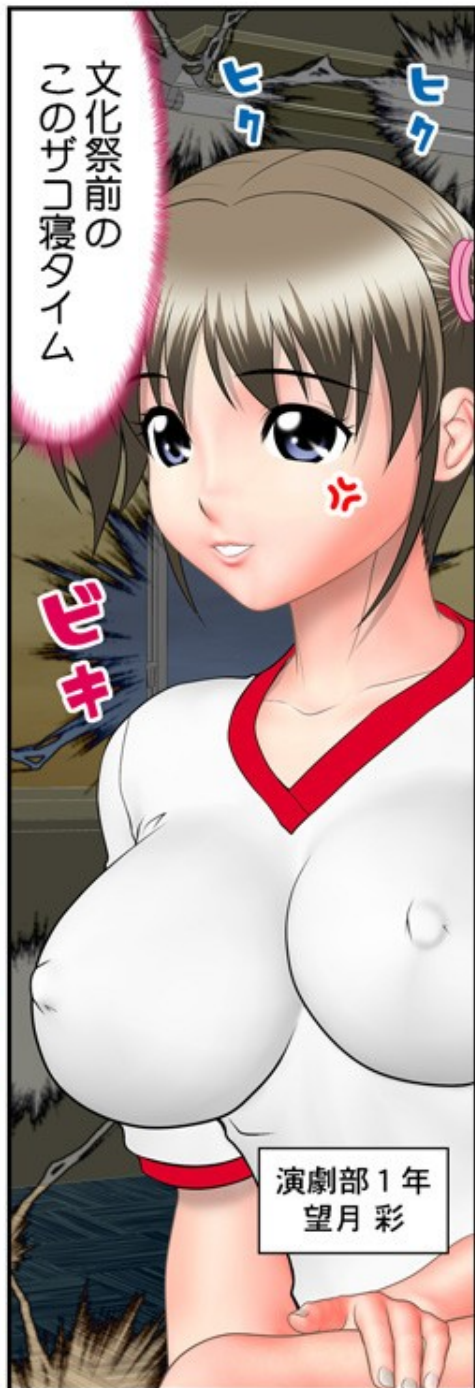
トクン

ドキ

ドキ

何だろっ…  
ドキドキが  
止まらない…

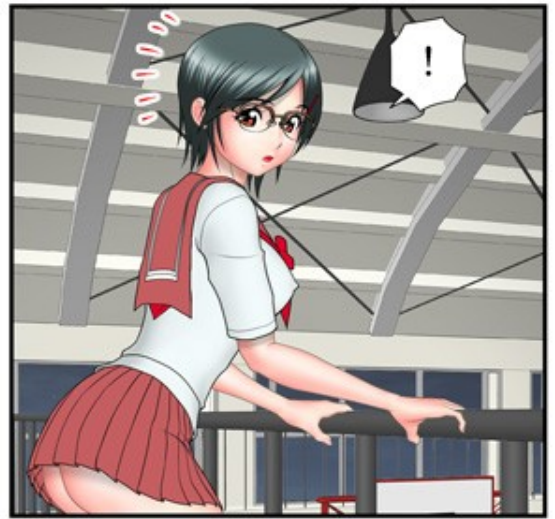
それじゃ  
解散—







みるる先輩…  
何でこんな所で…



みるる先輩  
衣装のまま  
寝てると部長に  
怒られますよ

あー奈々ちゃん…

いやークラスの  
手伝いサボってたら  
眠くなっちゃって…

んん？



?  
どうしたん  
ですか？

ん〜…

奈々ちゃんのパンツから  
ほんのりエッチな匂いが…



でも…みのる先輩が  
好きなのは舞ちゃんで…



彩ちゃんは  
みのる先輩が  
好きで

こういう複雑な  
関係は深入り  
しない方が…

あっ…あの  
部室で…みのる先輩と  
触り合った日から…

毎日一人で…  
その…

いじっちゃって  
て…

みのる先輩の…  
ココに入ってきたら  
どうなっちゃうん  
だろう…なんて…

ドキ

ドキ

あーん…  
なのに欲求に  
勝てない私…

クキョ

奈々ちゃん…  
してもいいの？



変ですよね  
入れるの恐いって  
言っておきながら…

でも実際はあの日から  
ずーっと『入ったら  
どうなるか』…ぼっかを  
考えてて…







すごいよ…  
キツキツで…  
ようやく…全部…

オレも奈々ちゃんの中…あったかい…

思ったた…  
以上…すっ  
スゴく…  
いっ…いい



ブラシとは違う…  
熱が…あったかい…

うあっ

すごいです…  
熱いのが分かる…  
これが本物…

んっ

ブキョ

チュブ



そっか…

痛みは…無い  
みたいです…

んっ…

あっ

ズクン

ズクン



あっ…  
あああ

まっ…股の  
間が…  
熱くて…  
いっばい…

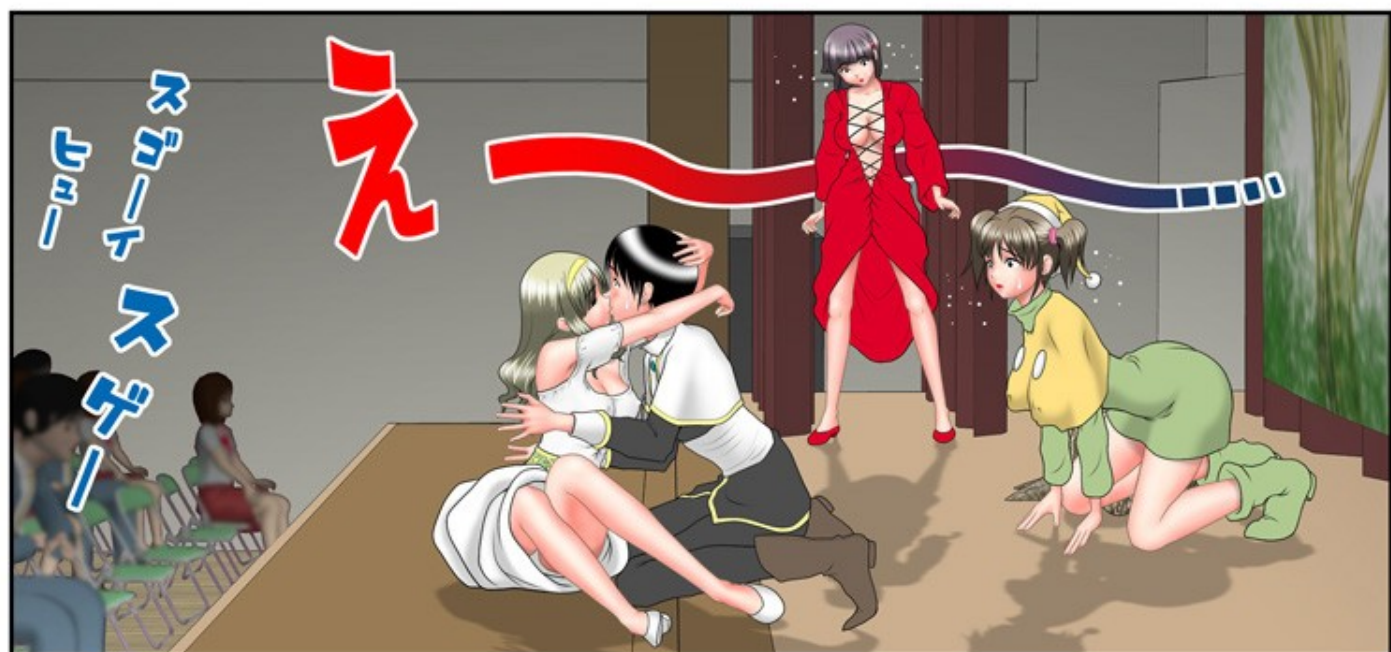
ハア  
ハア  
ビク  
ビク











# 妹はお嬢様

第 12 話

白虎丸





あ…あ…

まず最初は  
こーやって  
こすりつけて…

すりすり



まだ入れて  
あげないよ



もうガマン  
できな〜い

ていうとこまで  
盛り上げないとね

すりすり

い…いやあ  
そんなの桜子に  
くっつけないで!

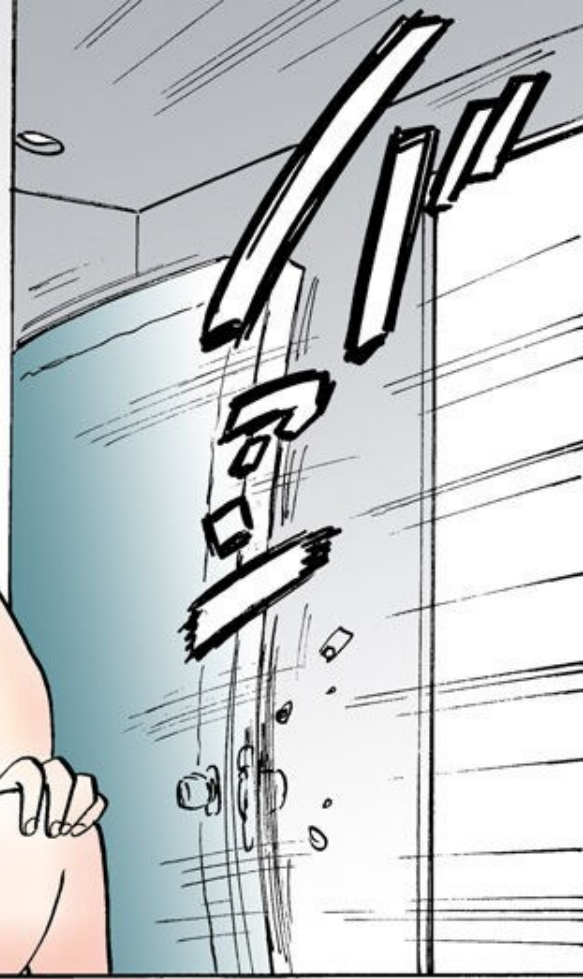
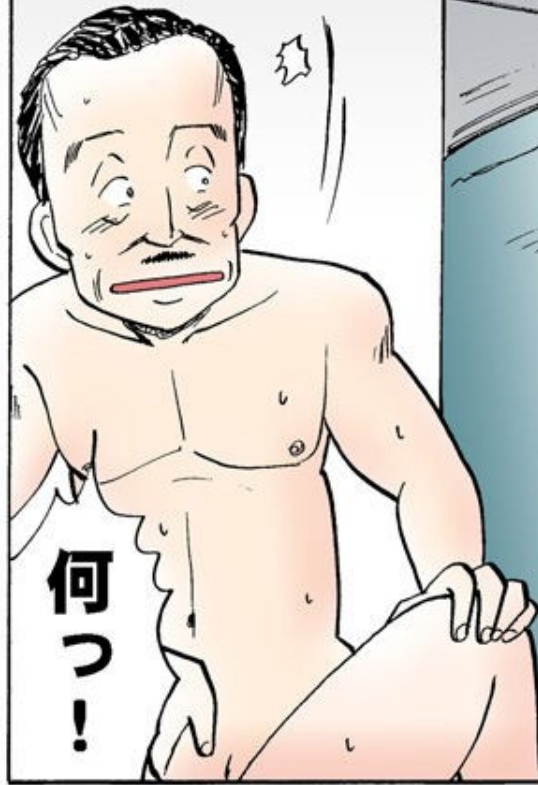


もうガマン  
できなくなっ  
ちやっただ!



いやあ助けて  
お兄ちゃん!

入れちやう  
よ〜〜う!



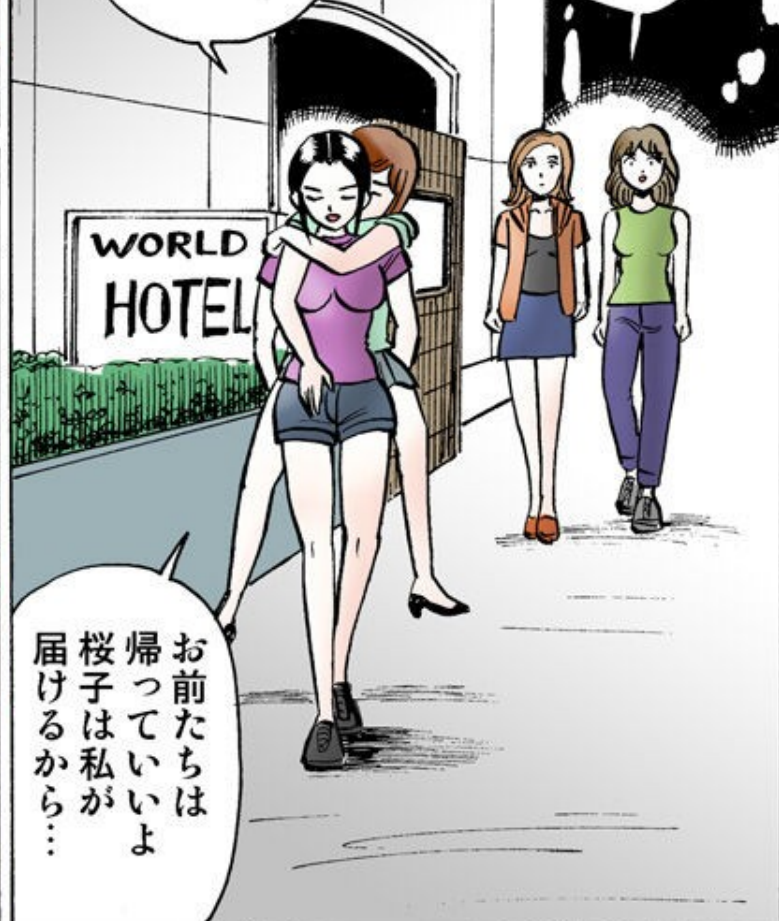


ホテル

ホテル

だけどユリエさん  
何で桜子を  
助けたんです？

もう  
イジメなんていう  
ガキみたいなこと  
やめようと思った  
だけさ…



お前たちは  
帰っていいよ  
桜子は私が  
届けるから…



あ…ありがとう  
ユリエさん…

薬がキレて  
きたみたいだね  
よかった！

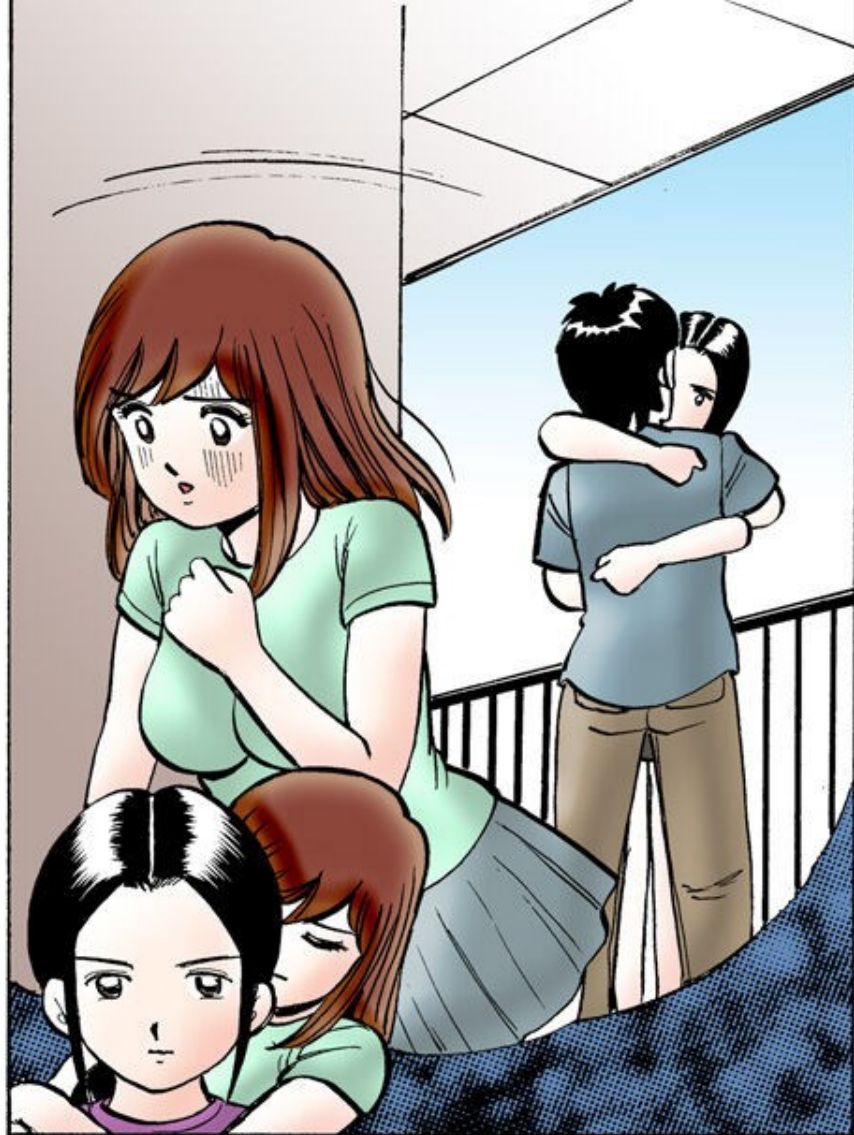


あんなおやしに  
ついてくなんて  
ほんと  
世間知らずの  
お嬢様なんだ  
から！

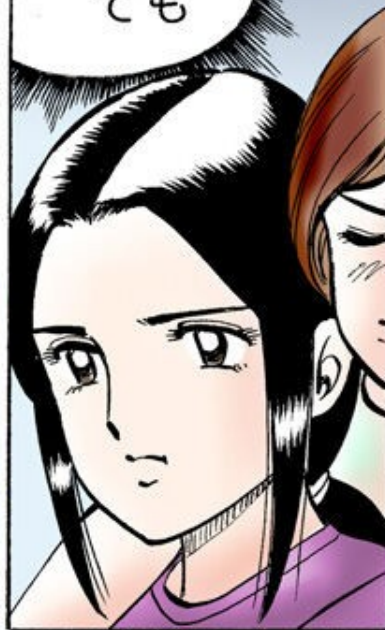


それと私  
あなたの  
お兄さんと  
付き合うことに  
したから…  
よろしくね！





純平と桜子は  
兄妹といっても  
血はつながって  
いない――



まさか桜子は  
純平のことを？



もう  
お兄さんに心配  
かけるんじや  
ないよ！

はい  
ありがとう  
ございました

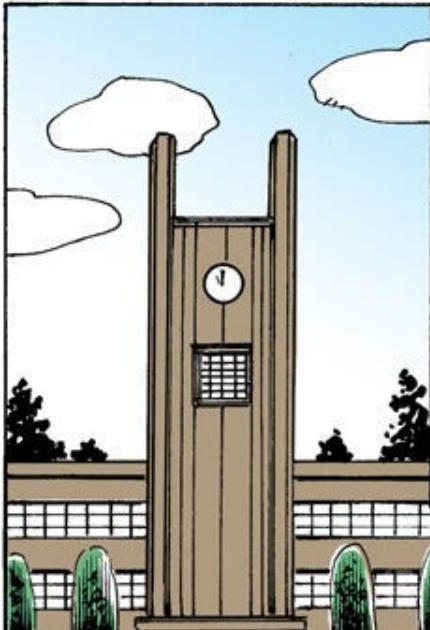




桜子がそんな風に  
悩んでいたことを  
ボクは知らなかった



桜子は  
お兄ちゃんのもの  
妹なんだから  
仕方ないんだ  
よね……  
でも——



そして  
それからしばらくして  
その桜子に新たな問題が  
起きることをボクは  
またしても知らなかった  
んだ……



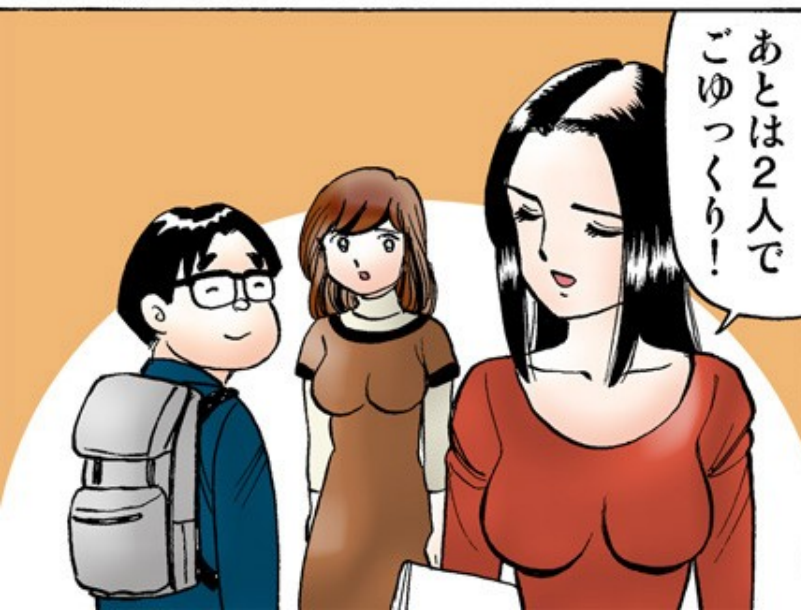
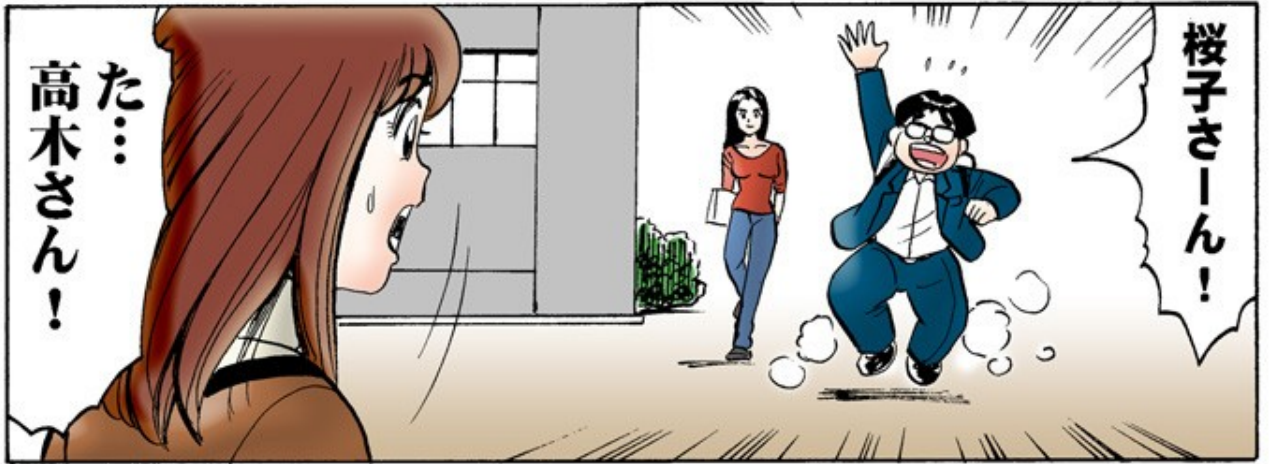
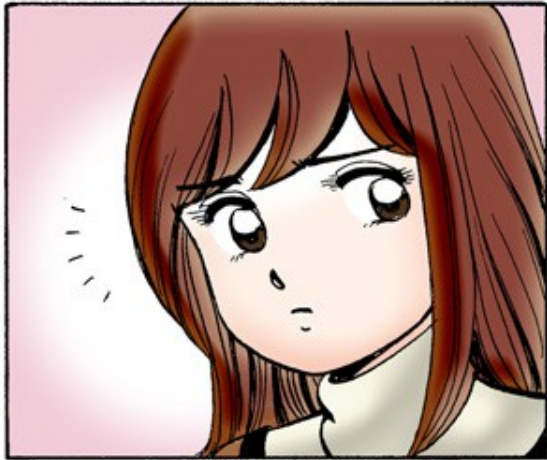
あなた  
桜子の何？

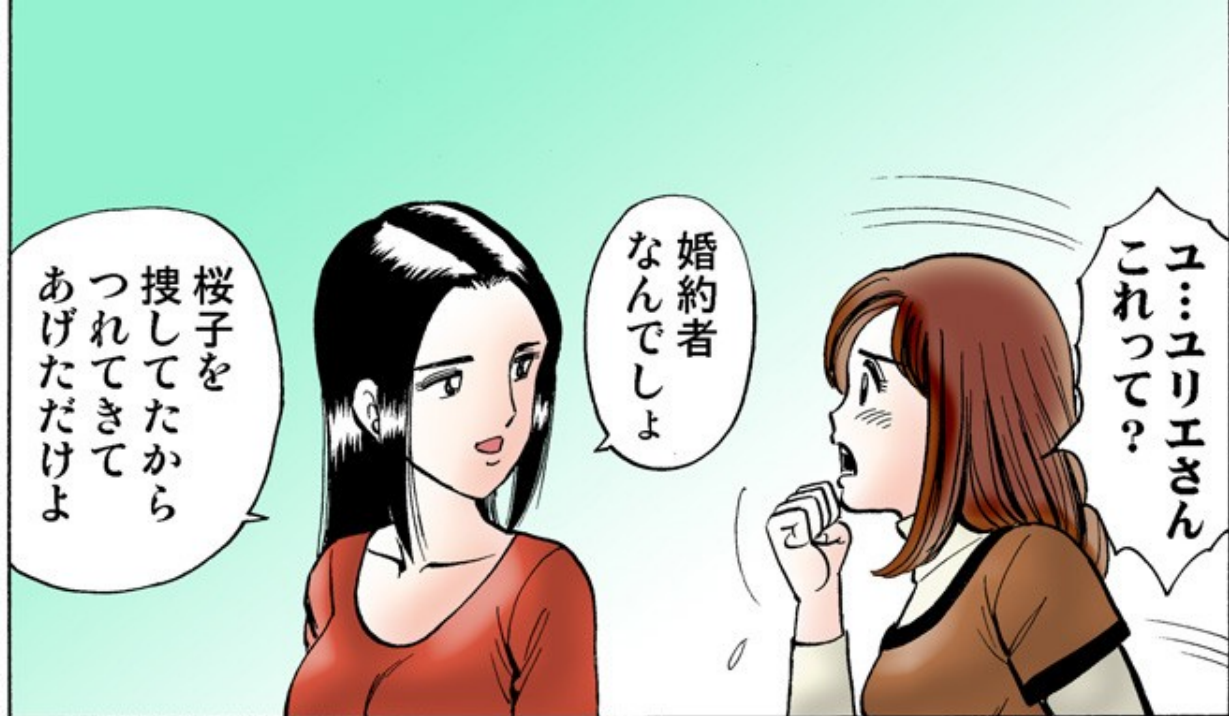


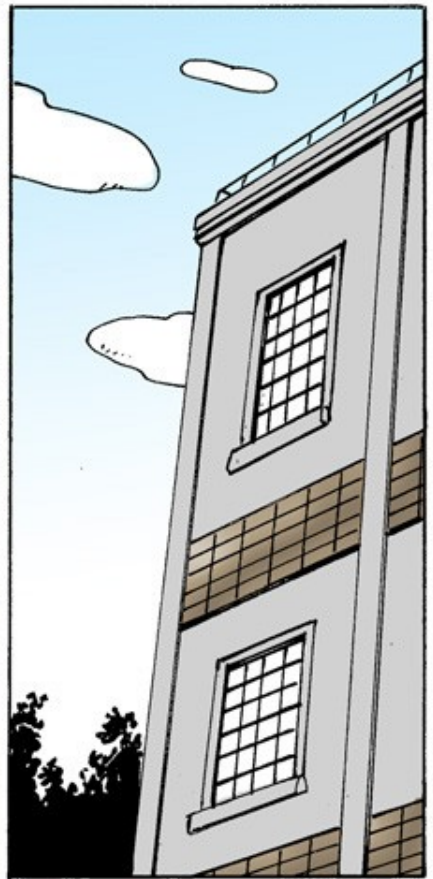
あの……  
観音寺桜子という  
子を知りませんか？



知らない







そ…  
それは

わかったよーするに  
高木さんが桜子のことを  
嫌いになれば問題無い  
わけでしょ!

私の言った  
とおりのこと  
できる?

それとも  
お兄さんに  
相談する?

あ…兄には  
兄には絶対に  
知られたく  
ありません!

どんなことが  
あっても私の  
言ったとおりに  
するのよ  
いいわね!

じゃあ  
できるわね

はい…

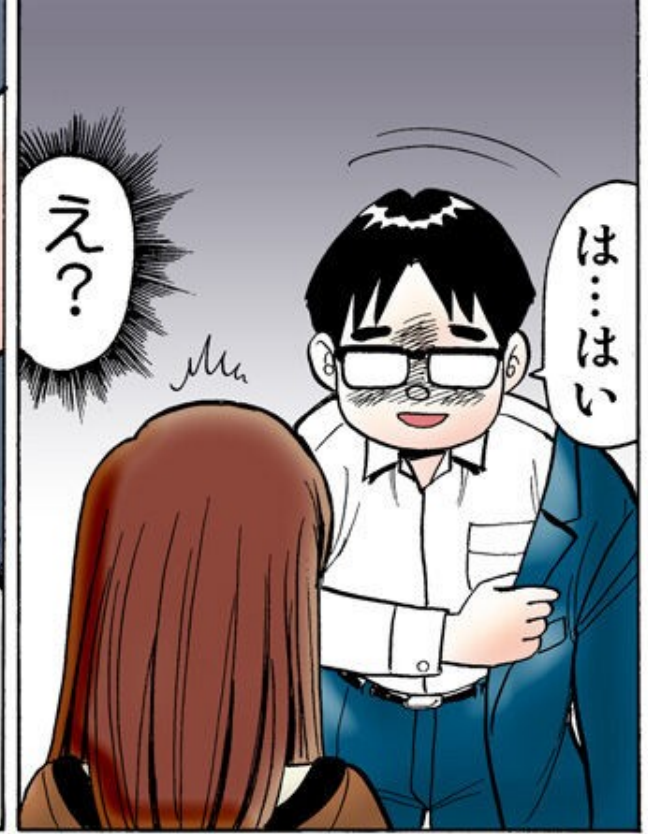
桜子さん







ああ…っ



え？

は…はい



高木さんに嫌われるにはとことんイヤな女になるのよ私がマニキュアル書いてあげるから！



た…高木さん本当に舐めたっ！



はい

へ…ヘタクソもつとちやんとお舐めっ！



ぴろ  
ぴろ



あまじ  
あまじ  
あまじ

ああ…っ

おいしい…  
おいしいです  
桜子さん！



た…高木さん  
もういいわ

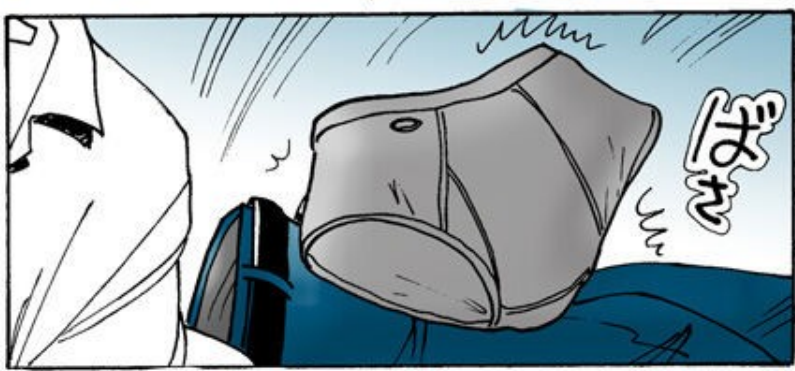
今度は  
裸になって！

はい！



う…うそっ  
逆に高木さん  
喜んでる！

つ…  
次は…



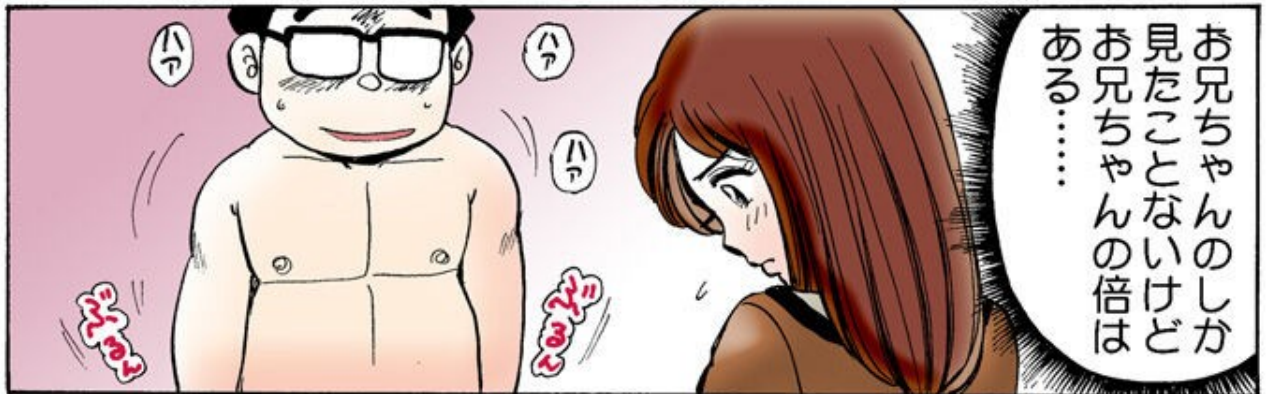
ぽさ



あ…  
あっきいー!



…手を  
どけて…



お兄ちゃんののしか  
見たことないけど  
お兄ちゃんの倍は  
ある…

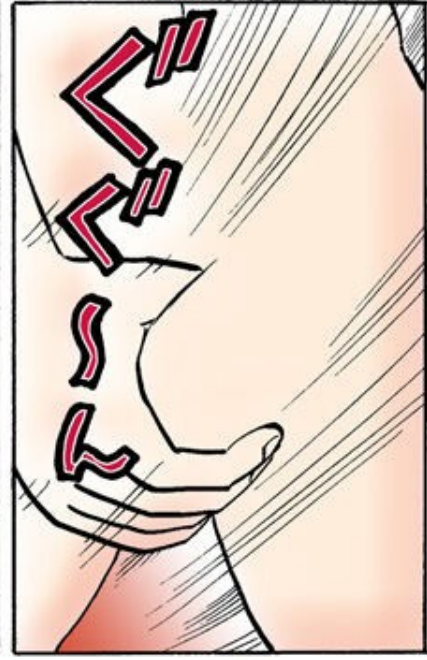


い…意外です  
桜子さんに  
こんな趣味が  
あるなんて…



そ…そのまま  
手でしごきな  
さい!

えっ?  
しごくって  
どういう  
意味?



た…高木さんのが  
おつきくなつた!

ユリエさん  
話がちがいます  
高木さん何故か  
すごく喜んでます!



そ…  
そんな…  
どーして  
こーなるの?



ボクだけ  
裸なのは恥ずか  
しいです  
桜子さんも  
脱がないと不公平  
ですよ!



もしかしたら  
純平も桜子の  
ことを？  
だとしたら  
そんなこと私が  
許さない！

高木は桜子に  
メロメロ  
もし桜子が私の  
言うとおりに  
していたら—



兄には：  
兄には絶対  
知られたく  
ありません！

やっぱり桜子は  
妹なのに兄の  
純平が好きなん  
だわ…



さ…桜子さん  
すごく  
キレイです！



あの2人は  
ドロ沼に  
入り込む！

HOTEL  
ZUN



でも  
まだ桜子さんは  
ズルいです！

ボクがこんなこと  
させられてるんだから  
桜子さんも自分の  
おっぱい揉んで下さい！



そうです  
次は足を開いて  
下さい！



こ...  
こうですか？

もみ  
もみ



や...やだっ  
いつのまにか  
私の方が言い成りに  
なってる！







